

## 交付図書の訂正について

令和5年3月10日付けで入札公告を行った「常磐自動車道 浪江工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者に送付致します。

令和5年4月14日

契約責任者

東日本高速道路株式会社  
東北支社長 田仲 博幸

### 【訂正内容】

- ・特記仕様書
- ・金抜設計書
- ・数量明細表
- ・割掛対象表
- ・割掛対象表参考内訳書
- ・設計図（本線）
- ・設計図（溝渠工）
- ・設計図（請戸川橋下部工）

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

常磐自動車道  
浪江工事

交付図書正誤表

令和 5年 4月

東日本高速道路株式会社 東北支社  
いわき工事事務所

対象	誤	正	備考
特記仕様書 27-4 構造物掘削及び構造物裏込め工	<p>構造物掘削 特殊部 A 3</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 158+96. 892 【浪江 8】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンカーの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 A 4</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 159+84. 303 【浪江 9】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンカーの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 A 5</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 160+43. 250 【浪江 10】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンカーの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 A 6</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 163. 19. 000 【浪江 11】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンカーの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 B 1</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた請戸川橋 A 1 橋台の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み、引抜き（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の打込み、引抜き（油圧式バイブルハンマ工法による施工）</li> <li>4) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>5) 横矢板の設置、撤去</li> <li>6) 腹起しの設置、撤去</li> <li>7) 除去式グラウンドアンカーの設置、撤去、処分</li> <li>8) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>9) 含水量の調節</li> </ol>	<p>構造物掘削 特殊部 A 3</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 158+96. 892 【浪江 8】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンカーの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 A 4</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 159+84. 303 【浪江 9】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンckerの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 A 5</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 160+43. 250 【浪江 10】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンckerの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 A 6</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた STA. 163. 19. 000 【浪江 11】 C-Bx の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>4) 腹起しの設置、撤去</li> <li>5) 除去式グラウンドアンckerの設置、撤去、処分</li> <li>6) 堀削土による中詰土の施工（構造物裏込め工は除く）</li> <li>7) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>8) 含水量の調節</li> </ol> <p>構造物掘削 特殊部 B 1</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 鋼矢板及びアンカー土留工を用いた請戸川橋 A 1 橋台の掘削、埋戻し、締固め</li> <li>2) 鋼矢板の打込み、引抜き（硬質岩盤圧入機による施工）</li> <li>3) 鋼矢板の打込み、引抜き（油圧式バイブルハンマ工法による施工）</li> <li>4) 鋼矢板の切断、撤去、運搬、スクラップ処分</li> <li>5) 横矢板の設置、撤去</li> <li>6) 腹起しの設置、撤去</li> <li>7) 除去式グラウンドアンckerの設置、撤去、処分</li> <li>8) 堀削箇所における堀削土の積込み、本線盛土部への運搬、下部路床、上部路体、下部路体への敷均し、締固め</li> <li>9) 含水量の調節</li> </ol>	訂正

対象	誤	正	備考																																																																																																						
特記仕様書																																																																																																									
27-10 鉄筋コンクリートカルバートの継目工	<p>(2) 支払 共通仕様書 5-4-5 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5- (3) 集水ます</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Type A</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type B</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type C</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type D</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type E</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type F</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type L</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type M</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type N</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type O</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-9 用・排水管のみ口、吐口 (1)種別 共通仕様書 5-4 に規定する用・排水管のみ口、吐口の種別に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図書に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>F-φ (1.8) (C)</td> <td>STA. 148+60 及び STA. 150+60 に設置する用・排水管の吐口 末尾記号 (C) は、ふた (JIS A5372 2種 呼び名 450) を設置するものをいう</td> <td>F-φ D (1.8) (C)</td> </tr> <tr> <td>F-φ D</td> <td>コルゲートパイプ 2R-φ 1.50 · t = 2.7 (C) と接続するのみ口ます及び吐口ます</td> <td>F-φ D</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書 5-4-5 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5- (6) 用・排水管のみ口、吐口</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F-φ D (1.8) (C)</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-φ D</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-10 鉄筋コンクリートカルバートの継目工 (1)種別 共通仕様書 6-3-4 「継目工の種別」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図書に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継目工 IV型</td> <td>ジョイントバー及び水路部防水シートを使用した既設の鉄筋コンクリートカルバートとの接続部に使用する継目をいう</td> <td>継目工 IV型</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書 6-3-6 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6- (1) 継目工 IV型</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	検測の単位	5- (3) 集水ます		Type A	箇所	Type B	箇所	Type C	箇所	Type D	箇所	Type E	箇所	Type F	箇所	Type L	箇所	Type M	箇所	Type N	箇所	Type O	箇所	単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号	F-φ (1.8) (C)	STA. 148+60 及び STA. 150+60 に設置する用・排水管の吐口 末尾記号 (C) は、ふた (JIS A5372 2種 呼び名 450) を設置するものをいう	F-φ D (1.8) (C)	F-φ D	コルゲートパイプ 2R-φ 1.50 · t = 2.7 (C) と接続するのみ口ます及び吐口ます	F-φ D	単価表の項目	検測の単位	5- (6) 用・排水管のみ口、吐口		F-φ D (1.8) (C)	箇所	F-φ D	箇所	単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号	継目工 IV型	ジョイントバー及び水路部防水シートを使用した既設の鉄筋コンクリートカルバートとの接続部に使用する継目をいう	継目工 IV型	単価表の項目	検測の単位	6- (1) 継目工 IV型	m	<p>(2) 支払 共通仕様書 5-4-5 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5- (3) 集水ます</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Type A</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type B</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type C</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type D</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type E</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type F</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type L</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type M</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type N</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>Type O</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-9 用・排水管のみ口、吐口 (1)種別 共通仕様書 5-4 に規定する用・排水管のみ口、吐口の種別に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図書に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>F-φ (1.8) (C)</td> <td>STA. 148+60 及び STA. 150+60 に設置する用・排水管の吐口 末尾記号 (C) は、ふた (JIS A5372 2種 呼び名 450) を設置するものをいう</td> <td>F-φ D (1.8) (C)</td> </tr> <tr> <td>F-φ D</td> <td>コルゲートパイプ 2R-φ 1.50 · t = 2.7 (C) と接続するのみ口ます及び吐口ます</td> <td>F-φ D</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書 5-4-5 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5- (6) 用・排水管のみ口、吐口</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F-φ D (1.8) (C)</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-φ D</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-10 鉄筋コンクリートカルバートの継目工 (1)種別 共通仕様書 6-3-4 「継目工の種別」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図書に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継目工 IV型</td> <td>頂版・側壁・底版に使用するジョイントバー、水路部防水シート及び目地材を使用した既設の鉄筋コンクリートカルバートとの接続部に使用する継目をいう</td> <td>継目工 IV型</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書 6-3-6 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6- (1) 継目工 IV型</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	検測の単位	5- (3) 集水ます		Type A	箇所	Type B	箇所	Type C	箇所	Type D	箇所	Type E	箇所	Type F	箇所	Type L	箇所	Type M	箇所	Type N	箇所	Type O	箇所	単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号	F-φ (1.8) (C)	STA. 148+60 及び STA. 150+60 に設置する用・排水管の吐口 末尾記号 (C) は、ふた (JIS A5372 2種 呼び名 450) を設置するものをいう	F-φ D (1.8) (C)	F-φ D	コルゲートパイプ 2R-φ 1.50 · t = 2.7 (C) と接続するのみ口ます及び吐口ます	F-φ D	単価表の項目	検測の単位	5- (6) 用・排水管のみ口、吐口		F-φ D (1.8) (C)	箇所	F-φ D	箇所	単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号	継目工 IV型	頂版・側壁・底版に使用するジョイントバー、水路部防水シート及び目地材を使用した既設の鉄筋コンクリートカルバートとの接続部に使用する継目をいう	継目工 IV型	単価表の項目	検測の単位	6- (1) 継目工 IV型	m	訂正
単価表の項目	検測の単位																																																																																																								
5- (3) 集水ます																																																																																																									
Type A	箇所																																																																																																								
Type B	箇所																																																																																																								
Type C	箇所																																																																																																								
Type D	箇所																																																																																																								
Type E	箇所																																																																																																								
Type F	箇所																																																																																																								
Type L	箇所																																																																																																								
Type M	箇所																																																																																																								
Type N	箇所																																																																																																								
Type O	箇所																																																																																																								
単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号																																																																																																							
F-φ (1.8) (C)	STA. 148+60 及び STA. 150+60 に設置する用・排水管の吐口 末尾記号 (C) は、ふた (JIS A5372 2種 呼び名 450) を設置するものをいう	F-φ D (1.8) (C)																																																																																																							
F-φ D	コルゲートパイプ 2R-φ 1.50 · t = 2.7 (C) と接続するのみ口ます及び吐口ます	F-φ D																																																																																																							
単価表の項目	検測の単位																																																																																																								
5- (6) 用・排水管のみ口、吐口																																																																																																									
F-φ D (1.8) (C)	箇所																																																																																																								
F-φ D	箇所																																																																																																								
単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号																																																																																																							
継目工 IV型	ジョイントバー及び水路部防水シートを使用した既設の鉄筋コンクリートカルバートとの接続部に使用する継目をいう	継目工 IV型																																																																																																							
単価表の項目	検測の単位																																																																																																								
6- (1) 継目工 IV型	m																																																																																																								
単価表の項目	検測の単位																																																																																																								
5- (3) 集水ます																																																																																																									
Type A	箇所																																																																																																								
Type B	箇所																																																																																																								
Type C	箇所																																																																																																								
Type D	箇所																																																																																																								
Type E	箇所																																																																																																								
Type F	箇所																																																																																																								
Type L	箇所																																																																																																								
Type M	箇所																																																																																																								
Type N	箇所																																																																																																								
Type O	箇所																																																																																																								
単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号																																																																																																							
F-φ (1.8) (C)	STA. 148+60 及び STA. 150+60 に設置する用・排水管の吐口 末尾記号 (C) は、ふた (JIS A5372 2種 呼び名 450) を設置するものをいう	F-φ D (1.8) (C)																																																																																																							
F-φ D	コルゲートパイプ 2R-φ 1.50 · t = 2.7 (C) と接続するのみ口ます及び吐口ます	F-φ D																																																																																																							
単価表の項目	検測の単位																																																																																																								
5- (6) 用・排水管のみ口、吐口																																																																																																									
F-φ D (1.8) (C)	箇所																																																																																																								
F-φ D	箇所																																																																																																								
単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号																																																																																																							
継目工 IV型	頂版・側壁・底版に使用するジョイントバー、水路部防水シート及び目地材を使用した既設の鉄筋コンクリートカルバートとの接続部に使用する継目をいう	継目工 IV型																																																																																																							
単価表の項目	検測の単位																																																																																																								
6- (1) 継目工 IV型	m																																																																																																								

対象	誤	正	備考																																																
特記仕様書 27-12 立入防止柵工	<p>(9) 支払</p> <p>立入防止柵の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う立入防止柵又はその出入口の設置に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。なお本特記仕様書「27-12-(6)品質管理」及び「27-12-(7)検査」に要する増加費用については監督員と受注者とで協議し定めることができるものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">15-(5) 立入防止柵 一般型非積雪地用</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-13 縁石工 (1)種別 共通仕様書18-16縁石工の種別は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">作業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">STA. 158+96.892【浪江8】C-Bxにおける既設工場製コンクリート縁石の撤去・再設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書18-6-5「支払」に次の項目を追加する。 縁石工の支払は、前項の規定により検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設コンクリート縁石の撤去、再設置等、縁石工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">18-(4) 縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-14 構造物等取壊し (1)種別 共通仕様書18-12-2「種別」に次の項目を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">作業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type A)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) コンクリート構造物(無筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type B)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) コンクリート構造物(有筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (Type A)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) アスファルト舗装版(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type A)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) 既設のり面シールコンクリート(t=10cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type B)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) 既設コンクリート吹付(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	検測の単位	15-(5) 立入防止柵 一般型非積雪地用	m	単価表の項目	作業内容	縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	STA. 158+96.892【浪江8】C-Bxにおける既設工場製コンクリート縁石の撤去・再設置	単価表の項目	検測の単位	18-(4) 縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	m	単価表の項目	作業内容	構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type A)	1) コンクリート構造物(無筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type B)	1) コンクリート構造物(有筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (Type A)	1) アスファルト舗装版(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type A)	1) 既設のり面シールコンクリート(t=10cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type B)	1) 既設コンクリート吹付(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	<p>(9) 支払</p> <p>立入防止柵の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う立入防止柵の設置に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。なお本特記仕様書「27-12-(6)品質管理」及び「27-12-(7)検査」に要する増加費用については監督員と受注者とで協議し定めることができるものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">15-(5) 立入防止柵 一般型非積雪地用</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-13 縁石工 (1)種別 共通仕様書18-16縁石工の種別は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">作業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">STA. 158+96.892【浪江8】C-Bxにおける既設工場製コンクリート縁石の撤去・再設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払 共通仕様書18-6-5「支払」に次の項目を追加する。 縁石工の支払は、前項の規定により検測された数量に対し、1m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設コンクリート縁石の撤去、再設置等、縁石工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">18-(4) 縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">m</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-14 構造物等取壊し (1)種別 共通仕様書18-12-2「種別」に次の項目を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">作業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type A)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) コンクリート構造物(無筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type B)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) コンクリート構造物(有筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (Type A)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) アスファルト舗装版(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type A)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) 既設のり面シールコンクリート(t=10cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type B)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1) 既設コンクリート吹付(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	検測の単位	15-(5) 立入防止柵 一般型非積雪地用	m	単価表の項目	作業内容	縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	STA. 158+96.892【浪江8】C-Bxにおける既設工場製コンクリート縁石の撤去・再設置	単価表の項目	検測の単位	18-(4) 縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	m	単価表の項目	作業内容	構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type A)	1) コンクリート構造物(無筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type B)	1) コンクリート構造物(有筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (Type A)	1) アスファルト舗装版(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type A)	1) 既設のり面シールコンクリート(t=10cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type B)	1) 既設コンクリート吹付(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費	訂正
単価表の項目	検測の単位																																																		
15-(5) 立入防止柵 一般型非積雪地用	m																																																		
単価表の項目	作業内容																																																		
縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	STA. 158+96.892【浪江8】C-Bxにおける既設工場製コンクリート縁石の撤去・再設置																																																		
単価表の項目	検測の単位																																																		
18-(4) 縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	m																																																		
単価表の項目	作業内容																																																		
構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type A)	1) コンクリート構造物(無筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type B)	1) コンクリート構造物(有筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (Type A)	1) アスファルト舗装版(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type A)	1) 既設のり面シールコンクリート(t=10cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type B)	1) 既設コンクリート吹付(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
単価表の項目	検測の単位																																																		
15-(5) 立入防止柵 一般型非積雪地用	m																																																		
単価表の項目	作業内容																																																		
縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	STA. 158+96.892【浪江8】C-Bxにおける既設工場製コンクリート縁石の撤去・再設置																																																		
単価表の項目	検測の単位																																																		
18-(4) 縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	m																																																		
単価表の項目	作業内容																																																		
構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type A)	1) コンクリート構造物(無筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type B)	1) コンクリート構造物(有筋)の取壊し、積込み ※既設用・排水構造物含む 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (Type A)	1) アスファルト舗装版(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type A)	1) 既設のり面シールコンクリート(t=10cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		
構造物等取壊し のり面吹付取壊し (Type B)	1) 既設コンクリート吹付(t=5cm)の取壊し、積込み 2) ダンプトラックによる処理施設への運搬 3) 処分費																																																		

対象	誤	正	備考																																																																								
特記仕様書 27-27 割掛対象表の項目に示す工事の内容	<p>(2)種別 撤去工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去工 防草シート</td> <td>本線既設防草シートについて、撤去を行うもの</td> <td>防草シート</td> </tr> <tr> <td>撤去工 P (Po-B)</td> <td>本線既設ポリエチレンパイプカルバートについて、撤去を行うもの</td> <td>P (Po-B)-<math>\phi</math> 0.40 (Sd-B) P (Po-B)-<math>\phi</math> 0.40 (Sd-B)</td> </tr> <tr> <td>撤去工 立入防止柵</td> <td>本線既設立入防止柵について、撤去を行うもの</td> <td>立入防止柵 一般型非積雪地用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)施工 撤去工により撤去した材料の引渡し場所は、本特記仕様書14-1「発生する残存物件と引き渡し方法」の規定によるものとするが、撤去から引渡しまでの間、撤去位置に近接した範囲に散逸することのないような措置をして仮置きするなど、隣接及び周辺に影響及び危険がおよばないよう細心の注意を払うものとする。</p> <p>(4)数量の検測 数量の検測は、設計数量(m<sup>2</sup>、m)で行うものとする。</p> <p>(5)支払 撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1m<sup>2</sup>、1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設構造物の撤去等撤去工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれているものを除く全ての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特- (10)</th> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>撤去工 防草シート</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td></td> <td>P (Po-B)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>立入防止柵</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-27 割掛対象表の項目に示す工事の内容 割掛対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第1章「表1-3割掛対象表の項目に示す工事の内容」による他、次のとおりとする。</p> <p>【共通仮設費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械分解組立費（土工）</td> <td>土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（クローラクレーン）</td> <td>クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）</td> <td>硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（基礎杭工）</td> <td>基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>有料道路料金費</td> <td>路肩規制の施工において必要となる有料走路の通行料金の費用をいう。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)種別 撤去工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去工 防草シート</td> <td>本線既設防草シートについて、撤去を行うもの</td> <td>防草シート</td> </tr> <tr> <td>撤去工 P (Po-B)</td> <td>本線既設ポリエチレンパイプカルバートについて、撤去を行うもの</td> <td>P (Po-B)-<math>\phi</math> 0.40 (Sd-B) P (Po-B)-<math>\phi</math> 0.40 (Sd-B)</td> </tr> <tr> <td>撤去工 立入防止柵</td> <td>本線既設立入防止柵について、撤去を行うもの</td> <td>立入防止柵 一般型非積雪地用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)施工 撤去工により撤去した材料の引渡し場所は、本特記仕様書14-1「発生する残存物件と引き渡し方法」の規定によるものとするが、撤去から引渡しまでの間、撤去位置に近接した範囲に散逸することのないような措置をして仮置きするなど、隣接及び周辺に影響及び危険がおよばないよう細心の注意を払うものとする。</p> <p>(4)数量の検測 数量の検測は、設計数量(m<sup>2</sup>、m)で行うものとする。</p> <p>(5)支払 撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1m<sup>2</sup>、1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設構造物の撤去等撤去工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれているものを除く全ての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特- (10)</th> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>撤去工 防草シート</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td></td> <td>P (Po-B)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>立入防止柵</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>27-27 割掛対象表の項目に示す工事の内容 割掛対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第1章「表1-3割掛対象表の項目に示す工事の内容」による他、次のとおりとする。</p> <p>【共通仮設費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械分解組立費（土工）</td> <td>土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（クローラクレーン）</td> <td>クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）</td> <td>硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（基礎杭工）</td> <td>基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>目地材費（請戸川橋）</td> <td>コンクリート構造物（請戸川橋下部工）の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。</td> </tr> <tr> <td>有料道路料金費</td> <td>路肩規制の施工において必要となる有料走路の通行料金の費用をいう。</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	設計図に示す記号	撤去工 防草シート	本線既設防草シートについて、撤去を行うもの	防草シート	撤去工 P (Po-B)	本線既設ポリエチレンパイプカルバートについて、撤去を行うもの	P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B) P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B)	撤去工 立入防止柵	本線既設立入防止柵について、撤去を行うもの	立入防止柵 一般型非積雪地用	特- (10)	単価表の項目	検測の単位		撤去工 防草シート	m <sup>2</sup>		P (Po-B)	m		立入防止柵	m	割掛対象表の項目名称	工事の内容	工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路の通行料金の費用をいう。	単価表の項目	区分内容	設計図に示す記号	撤去工 防草シート	本線既設防草シートについて、撤去を行うもの	防草シート	撤去工 P (Po-B)	本線既設ポリエチレンパイプカルバートについて、撤去を行うもの	P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B) P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B)	撤去工 立入防止柵	本線既設立入防止柵について、撤去を行うもの	立入防止柵 一般型非積雪地用	特- (10)	単価表の項目	検測の単位		撤去工 防草シート	m <sup>2</sup>		P (Po-B)	m		立入防止柵	m	割掛対象表の項目名称	工事の内容	工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	目地材費（請戸川橋）	コンクリート構造物（請戸川橋下部工）の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。	有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路の通行料金の費用をいう。
単価表の項目	区分内容	設計図に示す記号																																																																									
撤去工 防草シート	本線既設防草シートについて、撤去を行うもの	防草シート																																																																									
撤去工 P (Po-B)	本線既設ポリエチレンパイプカルバートについて、撤去を行うもの	P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B) P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B)																																																																									
撤去工 立入防止柵	本線既設立入防止柵について、撤去を行うもの	立入防止柵 一般型非積雪地用																																																																									
特- (10)	単価表の項目	検測の単位																																																																									
	撤去工 防草シート	m <sup>2</sup>																																																																									
	P (Po-B)	m																																																																									
	立入防止柵	m																																																																									
割掛対象表の項目名称	工事の内容																																																																										
工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路の通行料金の費用をいう。																																																																										
単価表の項目	区分内容	設計図に示す記号																																																																									
撤去工 防草シート	本線既設防草シートについて、撤去を行うもの	防草シート																																																																									
撤去工 P (Po-B)	本線既設ポリエチレンパイプカルバートについて、撤去を行うもの	P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B) P (Po-B)- $\phi$ 0.40 (Sd-B)																																																																									
撤去工 立入防止柵	本線既設立入防止柵について、撤去を行うもの	立入防止柵 一般型非積雪地用																																																																									
特- (10)	単価表の項目	検測の単位																																																																									
	撤去工 防草シート	m <sup>2</sup>																																																																									
	P (Po-B)	m																																																																									
	立入防止柵	m																																																																									
割掛対象表の項目名称	工事の内容																																																																										
工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。																																																																										
目地材費（請戸川橋）	コンクリート構造物（請戸川橋下部工）の縫目に設置する目地材に要する費用をいう。																																																																										
有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路の通行料金の費用をいう。																																																																										





対象	誤							備考
金抜設計書 番号81 8-(3) 鉄筋 A	B- 7 頁							訂正
	単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘要	
73	6 - ( 4)	コルゲートパイプ 2 R - $\phi$ 1. 5 0 • t = 2. 7 (C)	49	m				
74	7 - ( 1)	基礎杭 場所打ちコンクリート杭 (機械掘削, $\phi$ 1. 2 0 0)	304	m				
75	8 - ( 1)	コンクリート A 1 - 3	2, 291	m <sup>3</sup>				
76	8 - ( 1)	コンクリート B 2 - 1	438	m <sup>3</sup>				
77	8 - ( 1)	コンクリート C 2 - 1	8	m <sup>3</sup>				
78	8 - ( 1)	コンクリート D 1 - 1	84	m <sup>3</sup>				
79	8 - ( 2)	型わく C	4, 526	m <sup>2</sup>				
80	8 - ( 2)	型わく D	57	m <sup>2</sup>				
81	8 - ( 3)	鉄筋 A	205. 75	t				
82	8 - ( 3)	鉄筋 A (E)	40. 50	t				
83	8 - ( 3)	鉄筋 B	29. 81	t				
84	8 - ( 3)	鉄筋 C	4. 16	t				
	正							
	B- 7 頁							
	単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘要	
73	6 - ( 4)	コルゲートパイプ 2 R - $\phi$ 1. 5 0 • t = 2. 7 (C)	49	m				
74	7 - ( 1)	基礎杭 場所打ちコンクリート杭 (機械掘削, $\phi$ 1. 2 0 0)	304	m				
75	8 - ( 1)	コンクリート A 1 - 3	2, 291	m <sup>3</sup>				
76	8 - ( 1)	コンクリート B 2 - 1	438	m <sup>3</sup>				
77	8 - ( 1)	コンクリート C 2 - 1	8	m <sup>3</sup>				
78	8 - ( 1)	コンクリート D 1 - 1	84	m <sup>3</sup>				
79	8 - ( 2)	型わく C	4, 526	m <sup>2</sup>				
80	8 - ( 2)	型わく D	57	m <sup>2</sup>				
81	8 - ( 3)	鉄筋 A	205. 79	t				
82	8 - ( 3)	鉄筋 A (E)	40. 50	t				
83	8 - ( 3)	鉄筋 B	29. 81	t				
84	8 - ( 3)	鉄筋 C	4. 16	t				

対象	誤							備考							
金抜設計書 番号99 18-(17)構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し (Type A)	B- 9 頁							訂正							
単価表															
番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要								
97	18-(3)	簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t = 5 cm)	132	m <sup>2</sup>											
98	18-(4)	縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	21	m											
99	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type A)	89	m <sup>3</sup>											
100	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type B)	157	m <sup>3</sup>											
101	18-(17)	構造物等取壊し工 アスファルト舗装版取壊し (Type A)	2,604	m <sup>2</sup>											
102	18-(17)	構造物等取壊し工 のり面吹付取壊し (Type A)	2,017	m <sup>2</sup>											
103	18-(17)	構造物等取壊し工 のり面吹付取壊し (Type B)	41	m <sup>2</sup>											
104	19-(1)	交通規制工 路肩規制 I × 1	13	回											
105	19-(2)	交通保安要員 交通誘導警備員 B	351	人・日											
106	特-(1)	置換工 A	4,715	m <sup>3</sup>											
107	特-(2)	段差抑制工 A	691	m <sup>2</sup>											
108	特-(3)	補強土壁工 A	106	m <sup>2</sup>											
正															
単価表															
番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要								
97	18-(3)	簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t = 5 cm)	132	m <sup>2</sup>											
98	18-(4)	縁石工 工場製コンクリート縁石 (R)	21	m											
99	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type A)	73	m <sup>3</sup>											
100	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type B)	157	m <sup>3</sup>											
101	18-(17)	構造物等取壊し工 アスファルト舗装版取壊し (Type A)	2,604	m <sup>2</sup>											
102	18-(17)	構造物等取壊し工 のり面吹付取壊し (Type A)	2,017	m <sup>2</sup>											
103	18-(17)	構造物等取壊し工 のり面吹付取壊し (Type B)	41	m <sup>2</sup>											
104	19-(1)	交通規制工 路肩規制 I × 1	13	回											
105	19-(2)	交通保安要員 交通誘導警備員 B	351	人・日											
106	特-(1)	置換工 A	4,715	m <sup>3</sup>											
107	特-(2)	段差抑制工 A	691	m <sup>2</sup>											
108	特-(3)	補強土壁工 A	106	m <sup>2</sup>											

対象		誤																備考					
数量明細表		数量明細表(4)																訂正					
番号54 5-(2)用・排水管 Dv-P(Vu)-Φ0.40																							
番号	名称及び測点		52 5-(2)	53 5-(2)	54 5-(2)	55 5-(3)	56 5-(3)	57 5-(3)	58 5-(3)	59 5-(3)	60 5-(3)	61 5-(3)	62 5-(3)	63 5-(3)	64 5-(3)	65 5-(6)	66 5-(6)	67 5-(7)	68 5-(7)				
	用・排水管		用・排水管	用・排水管	用・排水管	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	用・排水管 のみ口、吐口	用・排水管 のみ口、吐口	地下排水工	地下排水工					
		P(CSB)・ Φ0.60 (B)		Dv-P(P o)-Φ0. 40		Dv-P(V u)-Φ0. 40		Type A	Type B	Type C	Type D	Type E	Type F	Type L	Type M	Type N	Type O	F-Φ0.6 0(1.8) (C)	F-Φ1.5 0 (C)	Du-S- Φ0.20· 0.60·0.6 0	Du-S- Φ0.20· 0.80·0.6 0		
		m		m		m		箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	m								
1 土工																							
2 のり面工																							
3 ブロック積工																							
4 用排水構造物工		14.8	6.0	2.3	8.0	2.0	2.0	1.0	29.0	14.0	5.0	1.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	169.0	382.4				
5 溝渠工																		4.0					
6 請戸川橋下部工																							
7 雜工																							
合 計		14.8	6.0	2.3	8.0	2.0	2.0	1.0	29.0	14.0	5.0	1.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	169.0	382.4				

対象	数量明細表(5)																		備考	
	説明																			
数量明細表																				
番号72																				
6-(1)継目工IV型																				
番号81																				
8-(3)鉄筋A																				
		69 5-(7)	70 5-(7)	71 5-(7)	72 6-(1)	73 6-(4)	74 7-(1)	75 8-(1)	76 8-(1)	77 8-(1)	78 8-(1)	79 8-(2)	80 8-(2)	81 8-(3)	82 8-(3)	83 8-(3)	84 8-(3)	85 8-(3)		
	番号	地下排水工 Du-S- φ0.20- 0.90-0.60	地下排水工 Du-0.5 0.0-0.50	地下排水工 Du-Pφ 0.15-0.5 0.0-0.50	継目工 IV型	コルゲート パイプ 2R-φ1. 50-t=2. 7(C)	基礎杭 コンクリート 場所打ちコンクリート杭 (機械掘削、φ1.2 00)	コンクリート A1-3	コンクリート B2-1	コンクリート C2-1	コンクリート D1-1	型わく C	型わく D	鉄筋 A	鉄筋 A(E)	鉄筋 B	鉄筋 C	鉄筋 C(E)		
		m	m	m	m	m	m	m3	m3	m3	m3	m2	m2	t	t	t	t			
1	土工																			
2	のり面工																			
3	ブロック積工																			
4	用排水構造物工	98.2	19.5	3.0																
5	溝渠工	140.8	183.4	49.2		1,271.3		7.9	56.5	2,952.2	45.3	159.264								
6	請戸川橋下部工		15.9		304.0	1,019.6	438.1		25.3	1,573.7	11.8	46.495	40.497	29.811	4.158	2.536				
7	雑工																			
	合計	98.2	19.5	159.7	183.4	49.2	304.0	2,290.9	438.1	7.9	83.8	4,525.9	57.1	205.749	40.497	29.811	4.158	2.536		

対象	説明																		備考
数量明細表 番号99 18-(17) 構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (TypeA)	数量明細表(6)																		訂正
	86 8-(3)	87 15-(1)	88 15-(5)	89 17-(31)	90 17-(31)	91 18-(2)	92 18-(3)	93 18-(3)	94 18-(3)	95 18-(3)	96 18-(3)	97 18-(3)	98 18-(4)	99 18-(17)	100 18-(17)	101 18-(17)	102 18-(17)		
番号	鉄筋	防護柵	立入防止柵	はく落防止対策工	はく落防止対策工	敷砂利工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	縫石工	構造物等取壊し工	構造物等取壊し工	構造物等取壊し工		
	Y Gr-C-2 B	一般型非積雪地用	A	B	敷砂利工(t=10cm)	粒度調整路盤L(t=15cm)	切込碎石路盤L(t=10cm)	切込碎石路盤L(t=35cm)	加熱アスファルト表層工(t=3cm)	加熱アスファルト表層工(t=4cm)	加熱アスファルト表層工(t=5cm)	工場製コンクリート縫石(R)	コンクリート構造物取壊し工(t=3cm)	コンクリート構造物取壊し工(t=4cm)	アスファルト舗装版取壊し工(t=5cm)	アスファルト舗装版取壊し工(t=6cm)	のり面吹付取壊し工(t=7cm)		
	t	m	m	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m	m3	m3	m2	m2		
1 土工																			
2 のり面工																			
3 ブロック積工																			
4 用排水構造物工																			
5 溝渠工		35.0		705.9	646.7	523.2	248.0	36.4	248.0	36.4	248.0	36.4	115.6	132.4	20.5	19.4	62.8	305.6	
6 諸戸川橋下部工		138,480														15.9			
7 雑工			51.0													53.3	94.5	2,298.0	2,016.9
合計	138,480	35.0	51.0	705.9	646.7	523.2	248.0	36.4	248.0	36.4	248.0	36.4	115.6	132.4	20.5	88.6	157.3	2,603.6	2,016.9

(6/8)へ→

正

数量明細表(6)

	86 8-(3)	87 15-(1)	88 15-(5)	89 17-(31)	90 17-(31)	91 18-(2)	92 18-(3)	93 18-(3)	94 18-(3)	95 18-(3)	96 18-(3)	97 18-(3)	98 18-(4)	99 18-(17)	100 18-(17)	101 18-(17)	102 18-(17)		
番号	鉄筋	防護柵	立入防止柵	はく落防止対策工	はく落防止対策工	敷砂利工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	簡易舗装工	縫石工	構造物等取壊し工	構造物等取壊し工	構造物等取壊し工	構造物等取壊し工		
	Y Gr-C-2 B	一般型非積雪地用	A	B	敷砂利工(t=10cm)	粒度調整路盤L(t=15cm)	切込碎石路盤L(t=10cm)	切込碎石路盤L(t=35cm)	加熱アスファルト表層工(t=3cm)	加熱アスファルト表層工(t=4cm)	加熱アスファルト表層工(t=5cm)	工場製コンクリート縫石(R)	コンクリート構造物取壊し工(t=3cm)	コンクリート構造物取壊し工(t=4cm)	アスファルト舗装版取壊し工(t=5cm)	アスファルト舗装版取壊し工(t=6cm)	のり面吹付取壊し工(t=7cm)		
	t	m	m	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m	m3	m3	m2	m2		
1 土工																			
2 のり面工																			
3 ブロック積工																			
4 用排水構造物工																			
5 溝渠工		35.0		705.9	646.7	523.2	248.0	36.4	248.0	36.4	248.0	36.4	115.6	132.4	20.5	19.4	62.8	305.6	
6 諸戸川橋下部工		138,480																	
7 雑工			51.0													53.3	94.5	2,298.0	2,016.9
合計	138,480	35.0	51.0	705.9	646.7	523.2	248.0	36.4	248.0	36.4	248.0	36.4	115.6	132.4	20.5	72.7	157.3	2,603.6	2,016.9

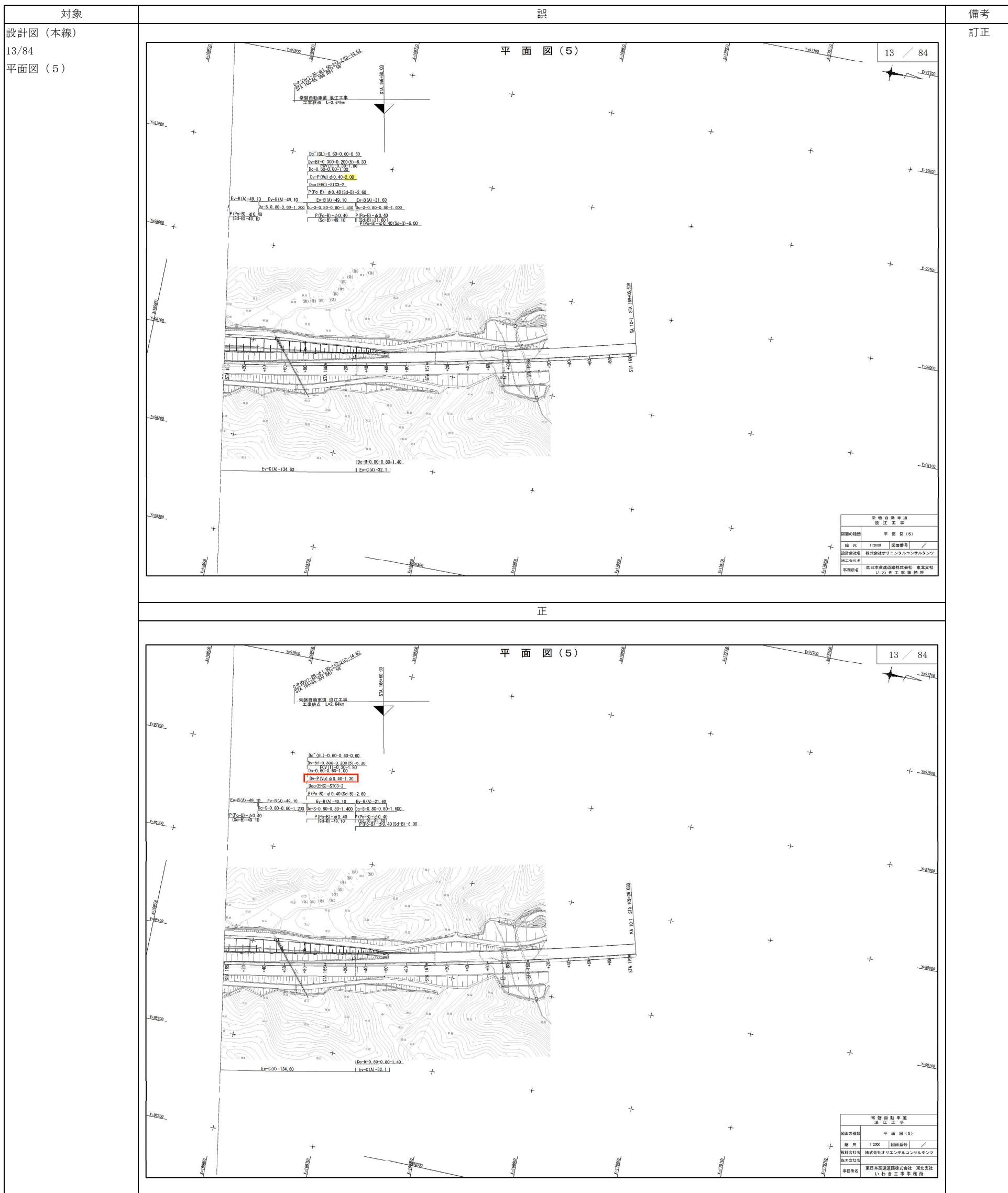
(6/8)へ→

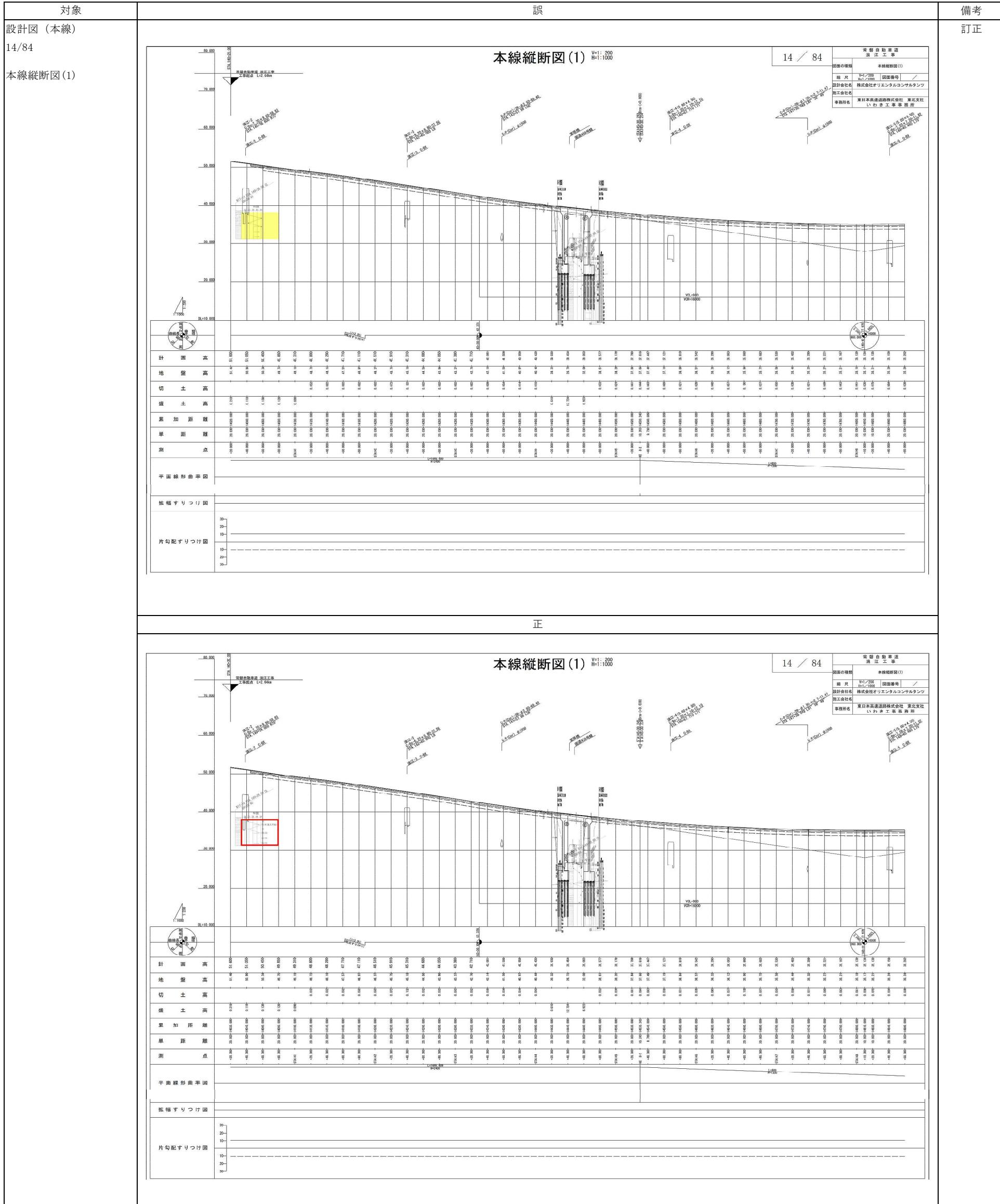


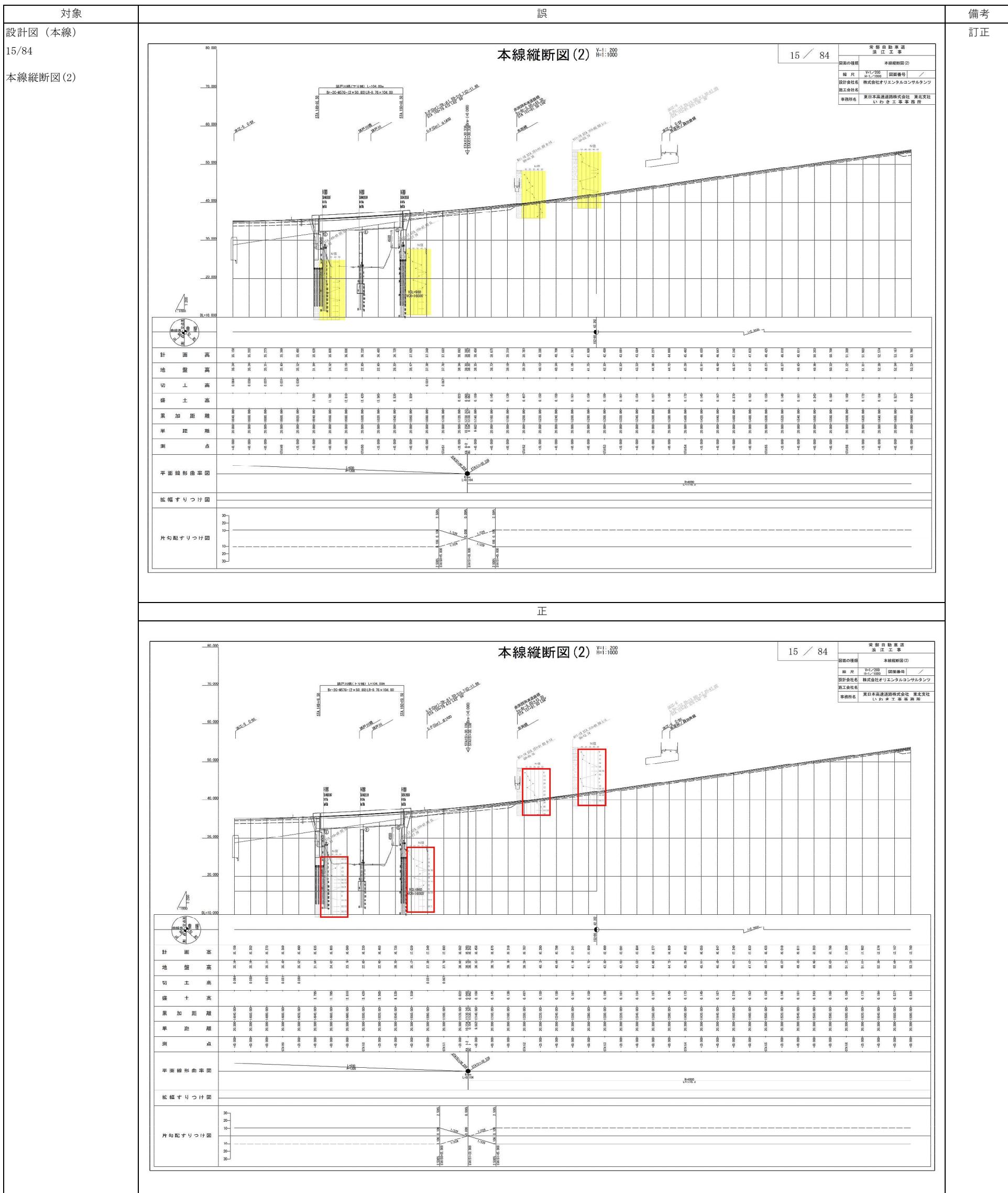
対象	誤				正				備考																																																																										
割掛対象表参考内訳書	【共通仮設費】				【共通仮設費】				訂正																																																																										
【共通仮設費】																																																																																			
仮設材運搬費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械分解組立費（土工）</td><td>土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>土工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 ブルドーザ32t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 湿地ブルドーザ20t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 バックホウ1m<sup>3</sup>-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回</td><td></td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（クローラクレーン）</td><td>クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>クローラクレーンの分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 クローラクレーン90t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン120t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道）</td><td></td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）</td><td>硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>硬質地盤専用圧入機の分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 硬質地盤専用圧入機29t-2台-1往復-運搬距離65.8km（片道）</td><td></td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（基礎杭工）</td><td>基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>基礎杭工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 オールケーシング掘削機（スキッド式全旋回型）Φ1.200m-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン60-65t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-1回</td><td></td></tr> <tr> <td>仮設材運搬費</td><td>仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。</td><td>構造物掘削特殊部の仮設部材の運搬 <span style="background-color: yellow;">リース品-約374t 中古品-約533t</span> 基地～現場-運搬距離65.8km(片道)</td><td></td></tr> <tr> <td>地質調査等費</td><td>平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験に要する費用をいう。</td><td>構造物基礎部の地耐力確認用平板載荷試験 橋梁下部工=1箇所 C-B×-6箇所 補強土壁-16箇所</td><td></td></tr> <tr> <td>監督員詰所費</td><td>監督員詰所の営繩（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。</td><td>監督員詰所 詰所面積-9.9m<sup>2</sup> 設置期間-34ヶ月</td><td></td></tr> <tr> <td>非破壊検査試験費</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td><td>鉄筋かぶり確認試験 橋梁下部工-側面32箇所 C-B×-上向き13箇所 側面22箇所</td><td></td></tr> </tbody> </table>				割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	土工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 ブルドーザ32t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 湿地ブルドーザ20t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 バックホウ1m <sup>3</sup> -1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回		工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラクレーンの分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 クローラクレーン90t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン120t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道）		工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	硬質地盤専用圧入機の分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 硬質地盤専用圧入機29t-2台-1往復-運搬距離65.8km（片道）		工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	基礎杭工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 オールケーシング掘削機（スキッド式全旋回型）Φ1.200m-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン60-65t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-1回		仮設材運搬費	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	構造物掘削特殊部の仮設部材の運搬 <span style="background-color: yellow;">リース品-約374t 中古品-約533t</span> 基地～現場-運搬距離65.8km(片道)		地質調査等費	平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験に要する費用をいう。	構造物基礎部の地耐力確認用平板載荷試験 橋梁下部工=1箇所 C-B×-6箇所 補強土壁-16箇所		監督員詰所費	監督員詰所の営繩（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	監督員詰所 詰所面積-9.9m <sup>2</sup> 設置期間-34ヶ月		非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	鉄筋かぶり確認試験 橋梁下部工-側面32箇所 C-B×-上向き13箇所 側面22箇所		<table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械分解組立費（土工）</td><td>土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>土工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 ブルドーザ32t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 湿地ブルドーザ20t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 バックホウ1m<sup>3</sup>-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回</td><td></td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（クローラクレーン）</td><td>クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>クローラクレーンの分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 クローラクレーン90t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン120t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道）</td><td></td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）</td><td>硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>硬質地盤専用圧入機の分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 硬質地盤専用圧入機29t-2台-1往復-運搬距離65.8km（片道）</td><td></td></tr> <tr> <td>工事用機械分解組立費（基礎杭工）</td><td>基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>基礎杭工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 オールケーシング掘削機（スキッド式全旋回型）Φ1.200m-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン60-65t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-1回</td><td></td></tr> <tr> <td>仮設材運搬費</td><td>仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。</td><td>構造物掘削特殊部の仮設部材の運搬 <span style="color: red;">リース品-約236t 中古品-約491t</span> 基地～現場-運搬距離65.8km(片道)</td><td></td></tr> <tr> <td>地質調査等費</td><td>平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験に要する費用をいう。</td><td>構造物基礎部の地耐力確認用平板載荷試験 橋梁下部工=1箇所 C-B×-6箇所 補強土壁-16箇所</td><td></td></tr> <tr> <td>監督員詰所費</td><td>監督員詰所の営繩（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。</td><td>監督員詰所 詰所面積-9.9m<sup>2</sup> 設置期間-34ヶ月</td><td></td></tr> <tr> <td>非破壊検査試験費</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td><td>鉄筋かぶり確認試験 橋梁下部工-側面32箇所 C-B×-上向き13箇所 側面22箇所</td><td></td></tr> </tbody> </table>				割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	土工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 ブルドーザ32t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 湿地ブルドーザ20t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 バックホウ1m <sup>3</sup> -1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回		工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラクレーンの分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 クローラクレーン90t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン120t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道）		工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	硬質地盤専用圧入機の分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 硬質地盤専用圧入機29t-2台-1往復-運搬距離65.8km（片道）		工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	基礎杭工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 オールケーシング掘削機（スキッド式全旋回型）Φ1.200m-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン60-65t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-1回		仮設材運搬費	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	構造物掘削特殊部の仮設部材の運搬 <span style="color: red;">リース品-約236t 中古品-約491t</span> 基地～現場-運搬距離65.8km(片道)		地質調査等費	平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験に要する費用をいう。	構造物基礎部の地耐力確認用平板載荷試験 橋梁下部工=1箇所 C-B×-6箇所 補強土壁-16箇所		監督員詰所費	監督員詰所の営繩（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	監督員詰所 詰所面積-9.9m <sup>2</sup> 設置期間-34ヶ月		非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	鉄筋かぶり確認試験 橋梁下部工-側面32箇所 C-B×-上向き13箇所 側面22箇所				
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																																																																
工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	土工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 ブルドーザ32t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 湿地ブルドーザ20t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 バックホウ1m <sup>3</sup> -1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回																																																																																	
工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラクレーンの分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 クローラクレーン90t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン120t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道）																																																																																	
工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	硬質地盤専用圧入機の分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 硬質地盤専用圧入機29t-2台-1往復-運搬距離65.8km（片道）																																																																																	
工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	基礎杭工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 オールケーシング掘削機（スキッド式全旋回型）Φ1.200m-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン60-65t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-1回																																																																																	
仮設材運搬費	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	構造物掘削特殊部の仮設部材の運搬 <span style="background-color: yellow;">リース品-約374t 中古品-約533t</span> 基地～現場-運搬距離65.8km(片道)																																																																																	
地質調査等費	平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験に要する費用をいう。	構造物基礎部の地耐力確認用平板載荷試験 橋梁下部工=1箇所 C-B×-6箇所 補強土壁-16箇所																																																																																	
監督員詰所費	監督員詰所の営繩（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	監督員詰所 詰所面積-9.9m <sup>2</sup> 設置期間-34ヶ月																																																																																	
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	鉄筋かぶり確認試験 橋梁下部工-側面32箇所 C-B×-上向き13箇所 側面22箇所																																																																																	
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																																																																
工事用機械分解組立費（土工）	土工施工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	土工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 ブルドーザ32t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 湿地ブルドーザ20t級-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回 バックホウ1m <sup>3</sup> -1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-2回																																																																																	
工事用機械分解組立費（クローラクレーン）	クローラクレーンの分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラクレーンの分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 クローラクレーン90t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン120t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道）																																																																																	
工事用機械分解組立費（硬質地盤専用圧入機）	硬質地盤専用圧入機の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	硬質地盤専用圧入機の分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 硬質地盤専用圧入機29t-2台-1往復-運搬距離65.8km（片道）																																																																																	
工事用機械分解組立費（基礎杭工）	基礎杭工の重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	基礎杭工における分解・組立を要する建設機械の貨物自動車による運搬 オールケーシング掘削機（スキッド式全旋回型）Φ1.200m-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） クローラクレーン60-65t-1台-1往復-運搬距離65.8km（片道） 分解・組立を要する現場内移動-1回																																																																																	
仮設材運搬費	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	構造物掘削特殊部の仮設部材の運搬 <span style="color: red;">リース品-約236t 中古品-約491t</span> 基地～現場-運搬距離65.8km(片道)																																																																																	
地質調査等費	平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験に要する費用をいう。	構造物基礎部の地耐力確認用平板載荷試験 橋梁下部工=1箇所 C-B×-6箇所 補強土壁-16箇所																																																																																	
監督員詰所費	監督員詰所の営繩（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	監督員詰所 詰所面積-9.9m <sup>2</sup> 設置期間-34ヶ月																																																																																	
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	鉄筋かぶり確認試験 橋梁下部工-側面32箇所 C-B×-上向き13箇所 側面22箇所																																																																																	

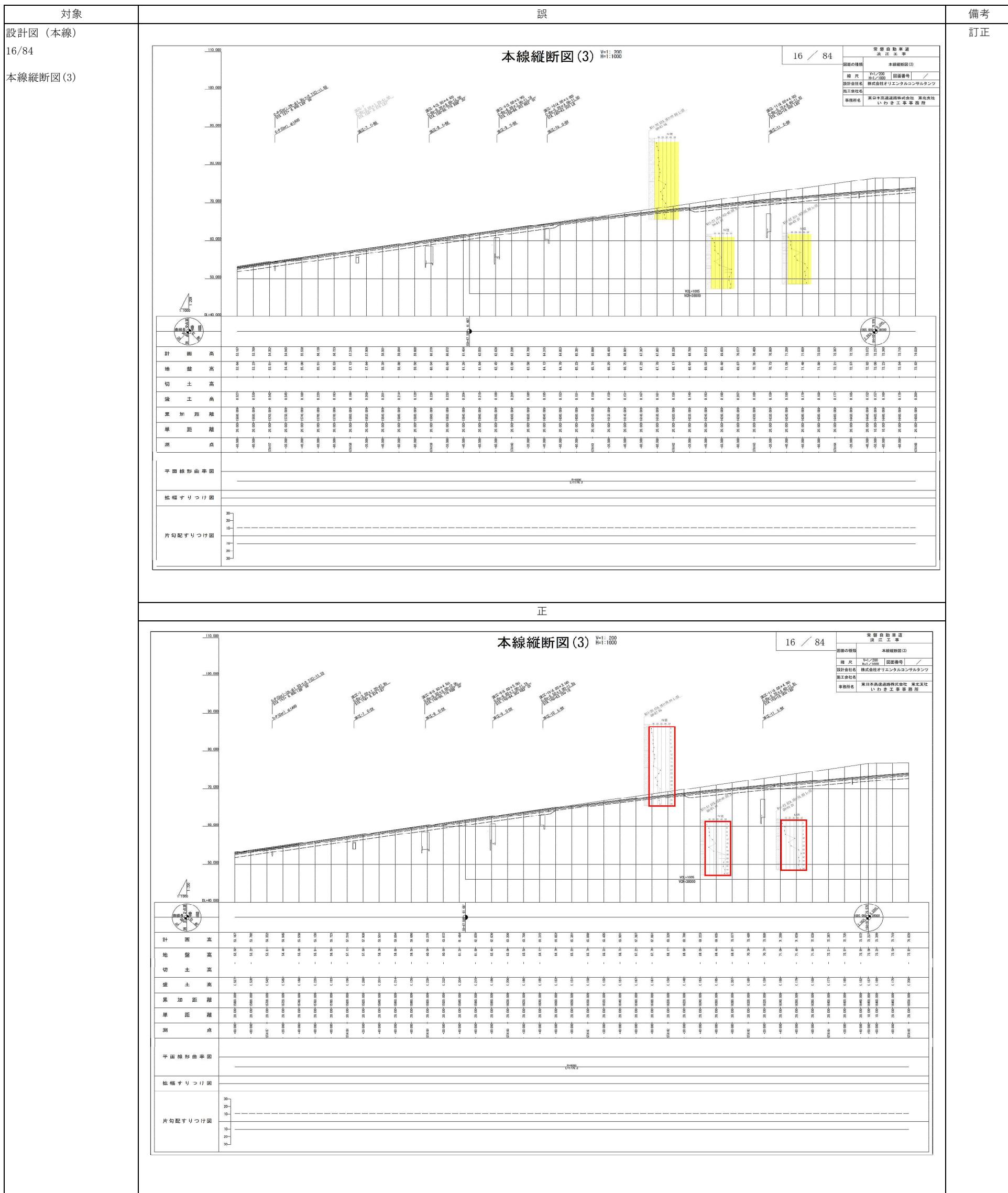
対象	誤				正				備考																															
割掛対象表参考内訳書 【雑工事費】 目地材費	<p>【雑工事費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳（参考）</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切土部施工 基面の整形費</td> <td>共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、 上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。</td> <td>切土部施工基面の整形費 土砂部-458m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td> <td>共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する 作業に要する費用をいう。</td> <td>のり面仕上げ費 切土部 土砂部-1752m<sup>2</sup> 盛土部 (1:1.8)-22559m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構造物水抜穴費</td> <td>コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。</td> <td>VP管 (φ50) -38.4m VP管 (φ75) -17.4m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地材費</td> <td>コンクリート構造物の縫目に設置する目地材 に要する費用をいう。</td> <td>目地板 (t = 1cm) -0.8m<sup>2</sup> 目地板 (t = 2cm) -17.1m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>くい頭処理費</td> <td>場所打ちぐいのくい頭はつりに要する費用を いう。</td> <td>杭頭処理-φ1.200m-28本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承アンカーボルト箱抜費</td> <td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支 承、アンカーバー、落橋防止装置を設置する ための、箱抜に要する費用をいう。</td> <td>円形型枠(紙製φ200) -約29m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>有料道路料金費</td> <td>路肩規制の施工において必要となる有料走路 の通行料金の費用をいう。</td> <td>浪江 I C～南相馬 I C (片道) -26回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	切土部施工 基面の整形費	共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、 上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	切土部施工基面の整形費 土砂部-458m <sup>2</sup>		のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する 作業に要する費用をいう。	のり面仕上げ費 切土部 土砂部-1752m <sup>2</sup> 盛土部 (1:1.8)-22559m <sup>2</sup>		構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	VP管 (φ50) -38.4m VP管 (φ75) -17.4m		目地材費	コンクリート構造物の縫目に設置する目地材 に要する費用をいう。	目地板 (t = 1cm) -0.8m <sup>2</sup> 目地板 (t = 2cm) -17.1m <sup>2</sup>		くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する費用を いう。	杭頭処理-φ1.200m-28本		支承アンカーボルト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支 承、アンカーバー、落橋防止装置を設置する ための、箱抜に要する費用をいう。	円形型枠(紙製φ200) -約29m		有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路 の通行料金の費用をいう。	浪江 I C～南相馬 I C (片道) -26回					訂正
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																					
切土部施工 基面の整形費	共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、 上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	切土部施工基面の整形費 土砂部-458m <sup>2</sup>																																						
のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する 作業に要する費用をいう。	のり面仕上げ費 切土部 土砂部-1752m <sup>2</sup> 盛土部 (1:1.8)-22559m <sup>2</sup>																																						
構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	VP管 (φ50) -38.4m VP管 (φ75) -17.4m																																						
目地材費	コンクリート構造物の縫目に設置する目地材 に要する費用をいう。	目地板 (t = 1cm) -0.8m <sup>2</sup> 目地板 (t = 2cm) -17.1m <sup>2</sup>																																						
くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する費用を いう。	杭頭処理-φ1.200m-28本																																						
支承アンカーボルト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支 承、アンカーバー、落橋防止装置を設置する ための、箱抜に要する費用をいう。	円形型枠(紙製φ200) -約29m																																						
有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路 の通行料金の費用をいう。	浪江 I C～南相馬 I C (片道) -26回																																						
	<p>【雑工事費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳（参考）</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切土部施工 基面の整形費</td> <td>共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、 上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。</td> <td>切土部施工基面の整形費 土砂部-458m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td> <td>共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する 作業に要する費用をいう。</td> <td>のり面仕上げ費 切土部 土砂部-1752m<sup>2</sup> 盛土部 (1:1.8)-22559m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構造物水抜穴費</td> <td>コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する 費用をいう。</td> <td>VP管 (φ50) -38.4m VP管 (φ75) -17.4m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地材費 (請戸川橋)</td> <td>コンクリート構造物 (請戸川橋下部工) の縫 目に設置する目地材に要する費用をいう。</td> <td>目地板 (t = 2cm) -6.7m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>くい頭処理費</td> <td>場所打ちぐいのくい頭はつりに要する費用を いう。</td> <td>杭頭処理-φ1.200m-28本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承アンカーボルト箱抜費</td> <td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支 承、アンカーバー、落橋防止装置を設置する ための、箱抜に要する費用をいう。</td> <td>円形型枠(紙製φ200) -約29m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>有料道路料金費</td> <td>路肩規制の施工において必要となる有料走路 の通行料金の費用をいう。</td> <td>浪江 I C～南相馬 I C (片道) -26回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	切土部施工 基面の整形費	共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、 上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	切土部施工基面の整形費 土砂部-458m <sup>2</sup>		のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する 作業に要する費用をいう。	のり面仕上げ費 切土部 土砂部-1752m <sup>2</sup> 盛土部 (1:1.8)-22559m <sup>2</sup>		構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する 費用をいう。	VP管 (φ50) -38.4m VP管 (φ75) -17.4m		目地材費 (請戸川橋)	コンクリート構造物 (請戸川橋下部工) の縫 目に設置する目地材に要する費用をいう。	目地板 (t = 2cm) -6.7m <sup>2</sup>		くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する費用を いう。	杭頭処理-φ1.200m-28本		支承アンカーボルト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支 承、アンカーバー、落橋防止装置を設置する ための、箱抜に要する費用をいう。	円形型枠(紙製φ200) -約29m		有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路 の通行料金の費用をいう。	浪江 I C～南相馬 I C (片道) -26回					
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																					
切土部施工 基面の整形費	共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、 上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	切土部施工基面の整形費 土砂部-458m <sup>2</sup>																																						
のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する 作業に要する費用をいう。	のり面仕上げ費 切土部 土砂部-1752m <sup>2</sup> 盛土部 (1:1.8)-22559m <sup>2</sup>																																						
構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する 費用をいう。	VP管 (φ50) -38.4m VP管 (φ75) -17.4m																																						
目地材費 (請戸川橋)	コンクリート構造物 (請戸川橋下部工) の縫 目に設置する目地材に要する費用をいう。	目地板 (t = 2cm) -6.7m <sup>2</sup>																																						
くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する費用を いう。	杭頭処理-φ1.200m-28本																																						
支承アンカーボルト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支 承、アンカーバー、落橋防止装置を設置する ための、箱抜に要する費用をいう。	円形型枠(紙製φ200) -約29m																																						
有料道路料金費	路肩規制の施工において必要となる有料走路 の通行料金の費用をいう。	浪江 I C～南相馬 I C (片道) -26回																																						

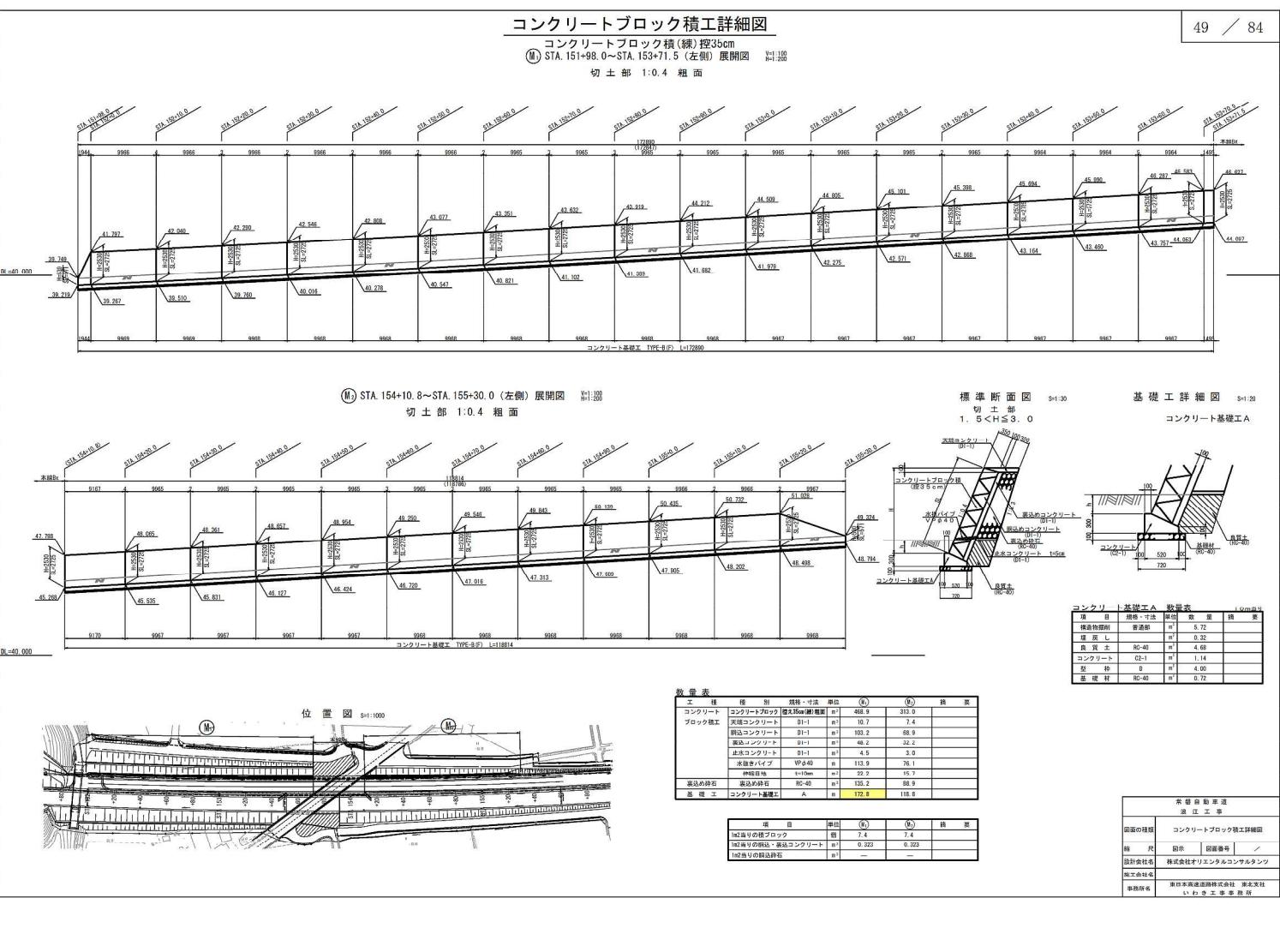
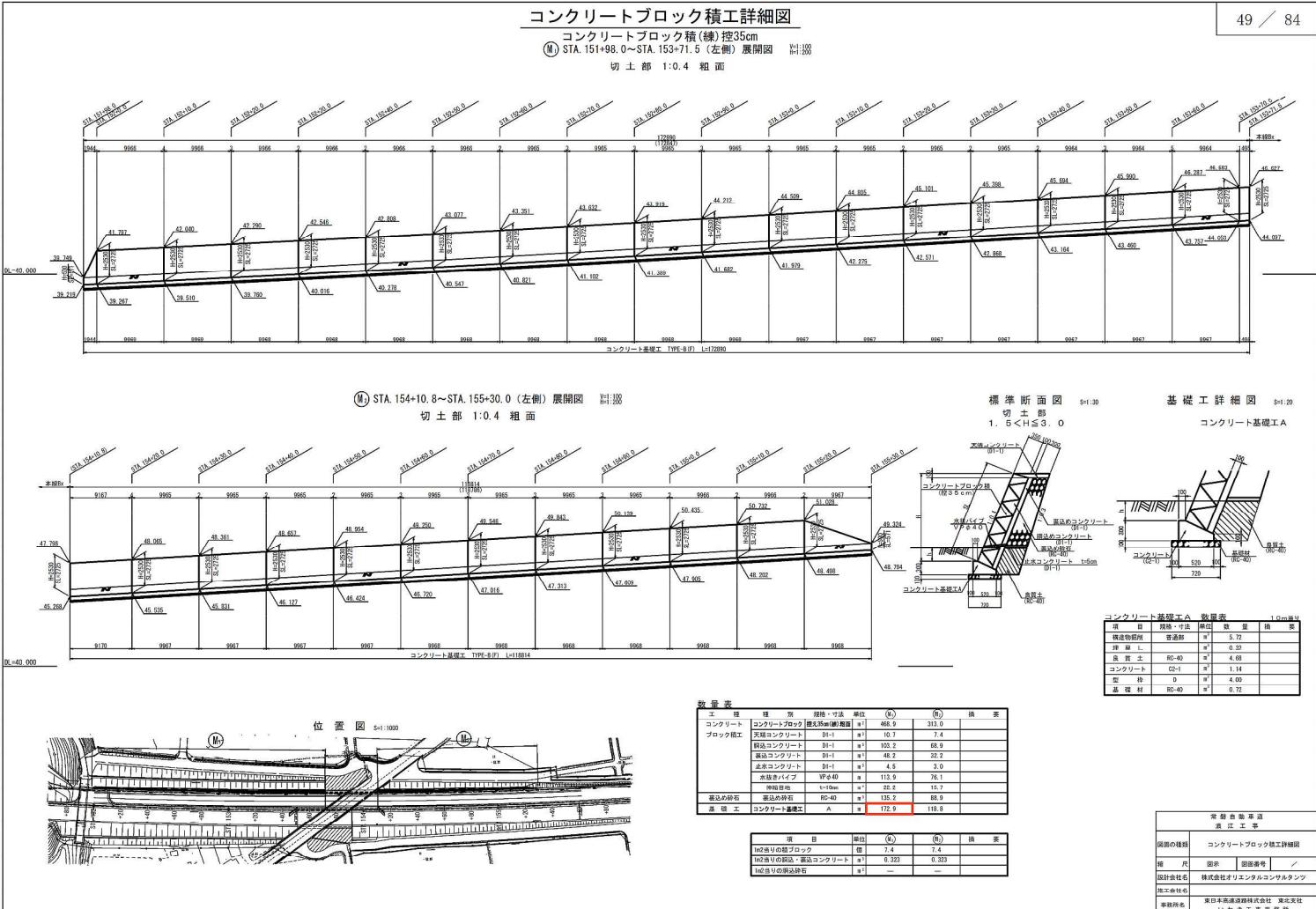
対象	備考
設計図(本線) 12/84	訂正
平面図(4)	<p>平面図(4)</p>
	<p>平面図(4)</p>



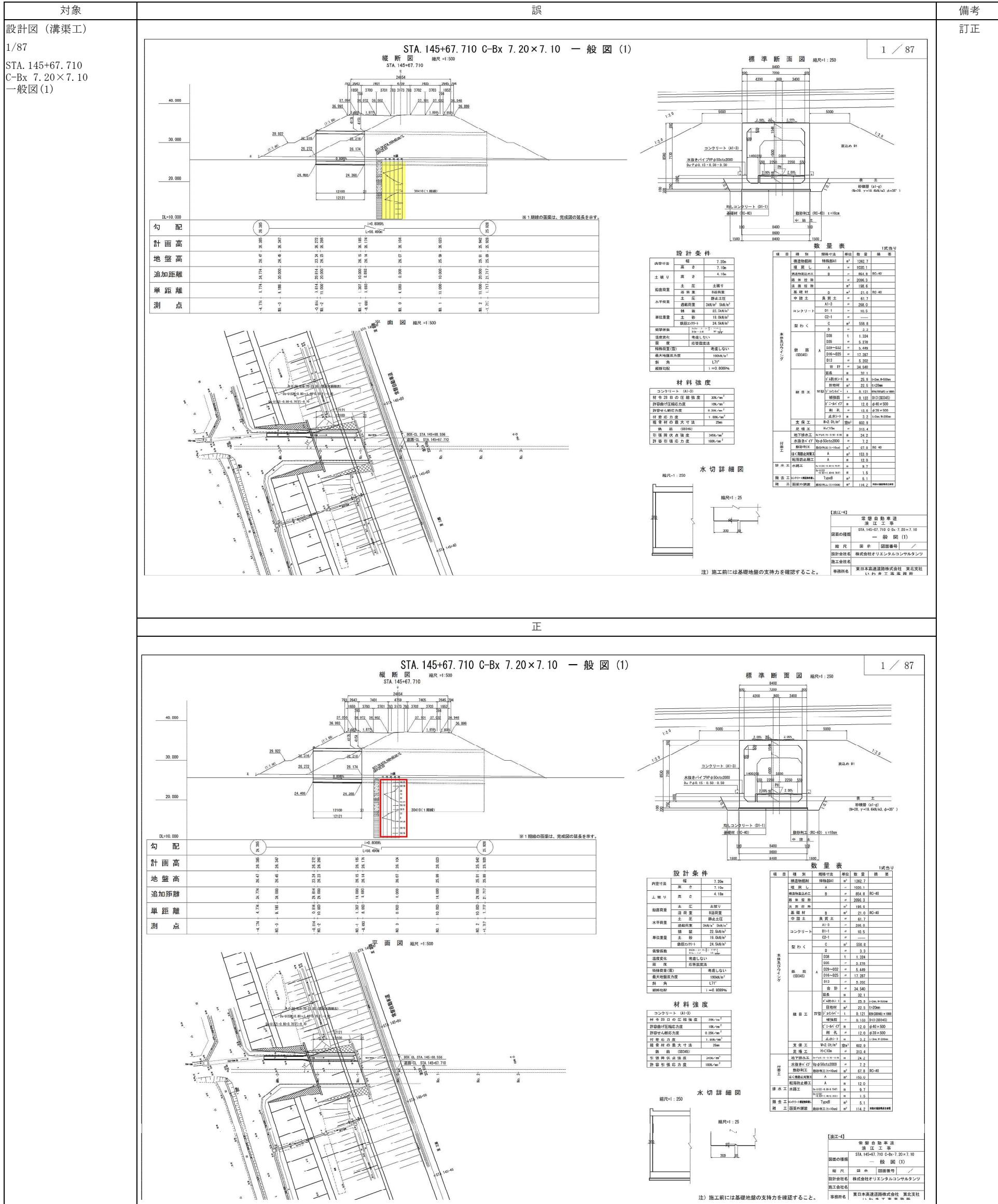




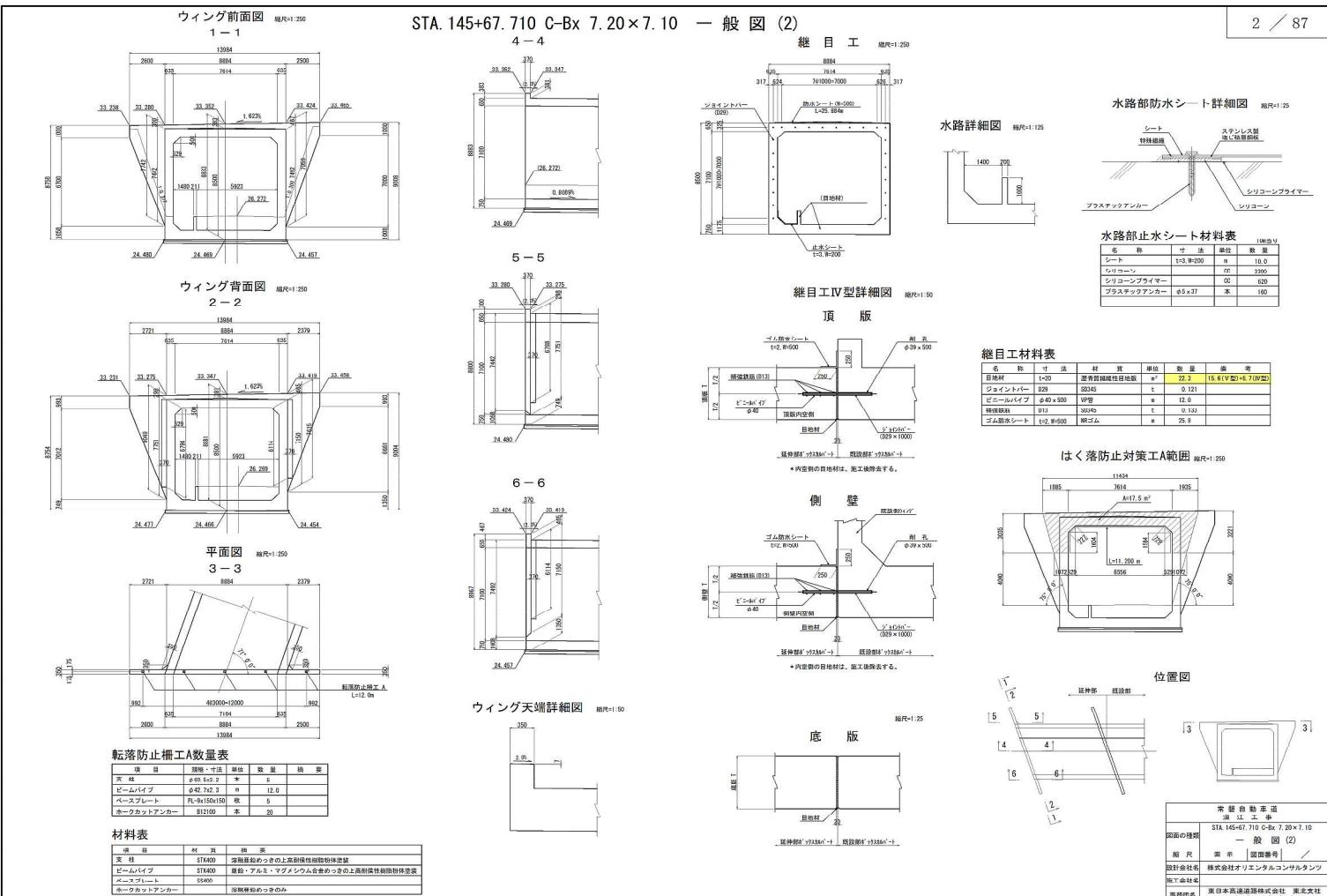
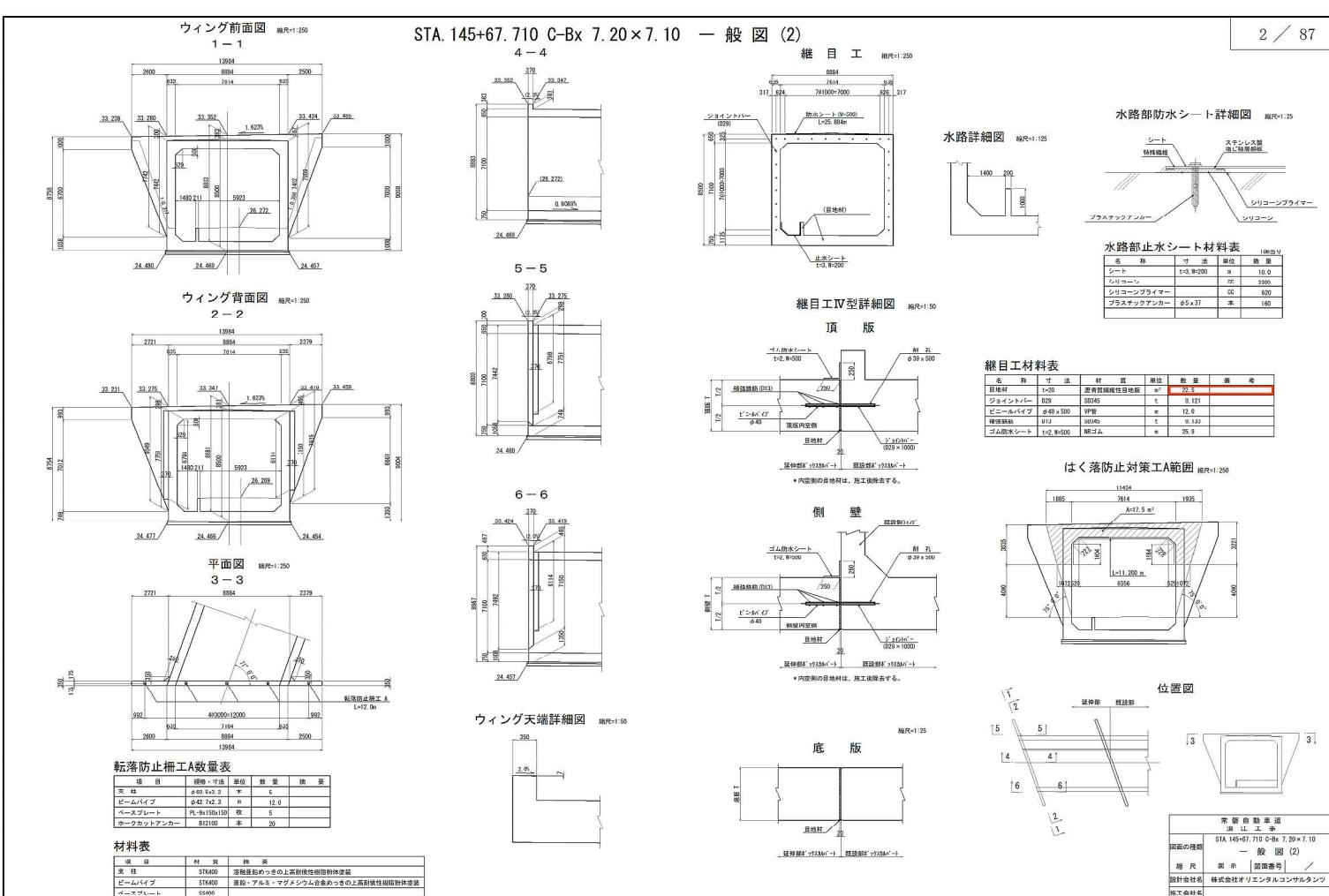


対象	備考
設計図(本線) 49/84 コンクリートブロック積工詳細図	訂正
	
	正
	

対象	路線	備考												
設計図 (本線) 64/84 立入防止柵工詳細図	<p style="text-align: center;"><b>立入防 止 柵 工 詳 細 図</b> 縮尺=1:20</p> <div style="text-align: right;">64 / 84</div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">一般型非積雪地用</div> <p>※ 立入防止柵工の材料仕様は、【交通安全施設及び交通管理施設標準図集（立入防止柵 標準図集）】とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">常磐自動車道 沿江工事</td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>立入防止柵工 詳細図</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>図示</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td>図面番号 /</td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務所名</td> <td>東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">正</p>	常磐自動車道 沿江工事		図面の種類	立入防止柵工 詳細図	縮尺	図示	設計会社名	図面番号 /	施工会社名		事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所	訂正
常磐自動車道 沿江工事														
図面の種類	立入防止柵工 詳細図													
縮尺	図示													
設計会社名	図面番号 /													
施工会社名														
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所													
	<p style="text-align: center;"><b>立入防 止 柵 工 詳 細 図</b> 縮尺=1:20</p> <div style="text-align: right;">64 / 84</div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">一般型非積雪地用</div> <p>※ 立入防止柵工の材料仕様は、【交通安全施設及び交通管理施設標準図集（立入防止柵 標準図集）】とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">常磐自動車道 沿江工事</td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> <tr> <td>図面の種類</td> <td>立入防止柵工 詳細図</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>図示</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td>図面番号 /</td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務所名</td> <td>東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所</td> </tr> </table>	常磐自動車道 沿江工事		図面の種類	立入防止柵工 詳細図	縮尺	図示	設計会社名	図面番号 /	施工会社名		事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所	
常磐自動車道 沿江工事														
図面の種類	立入防止柵工 詳細図													
縮尺	図示													
設計会社名	図面番号 /													
施工会社名														
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所													



1 / 87

対象	備考
設計図 (溝渠工) 2/87 STA. 145+67.710 C-Bx 7.20×7.10 一般図(2)	訂正
	

対象

設計図 (溝渠工)  
10/87  
STA. 145+67. 710  
C-Bx 7.20×7.10  
仮設土留工構造図

STA. 145+67. 710 C-Bx 7.20×7.10 仮設土留工構造図  
縦断図 縮尺 =1:250  
NO. 145+67. 710

数 量 表

工種	種別	規 格	仕 様	単位	数 量	摘要
仮設土留工	油圧圧入工	硬質地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=16.0m 鋼矢板IV型、L=14.5m 鋼矢板IV型、L=10.5m 鋼矢板IV型、L=10.0m	枚	30.0 12.0 6.0 11.0	中古材(残置)
仮設材設置撤去		切梁・腹起し	H-300、副部材含む	t	8.6	SS400リース材
アンカーワーク	仮設アンカー	カーラ型、二重管、φ135 カーラ型、二重管、φ135 カーラ型、二重管、φ135	φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式	本	10.0 8.0 6.0	設計ワカ力 Tc=397kN 設計ワカ力 Tc=368kN 設計ワカ力 Tc=343kN

平面図 縮尺 =1:250

A-A断面

常務 直轄工事道  
江工事  
STA 145+67.710 C-Bx 7.20×7.10  
図面の種類 仮設土留工構造図  
縮 尺 1:250  
設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント  
施工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社  
事務所名 いわき工事事務所

STA. 145+67. 710 C-Bx 7.20×7.10 仮設土留工構造図  
縦断図 縮尺 =1:250  
NO. 145+67. 710

数 量 表

工種	種別	規 格	仕 様	単位	数 量	摘要
仮設土留工	油圧圧入工	硬質地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=16.0m 鋼矢板IV型、L=14.5m 鋼矢板IV型、L=10.5m 鋼矢板IV型、L=10.0m	枚	30.0 12.0 6.0 11.0	中古材(残置)
仮設材設置撤去		切梁・腹起し	H-300、副部材含む	t	8.6	SS400リース材
アンカーワーク	仮設アンカー	カーラ型、二重管、φ135 カーラ型、二重管、φ135 カーラ型、二重管、φ135	φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式	本	10.0 8.0 6.0	設計ワカ力 Tc=397kN 設計ワカ力 Tc=368kN 設計ワカ力 Tc=343kN

平面図 縮尺 =1:250

A-A断面

常務 直轄工事道  
江工事  
STA 145+67.710 C-Bx 7.20×7.10  
図面の種類 仮設土留工構造図  
縮 尺 1:250  
設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント  
施工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社  
事務所名 いわき工事事務所

STA. 145+67. 710 C-Bx 7.20×7.10 仮設土留工構造図  
縦断図 縮尺 =1:250  
NO. 145+67. 710

数 量 表

工種	種別	規 格	仕 様	単位	数 量	摘要
仮設土留工	油圧圧入工	硬質地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=16.0m 鋼矢板IV型、L=14.5m 鋼矢板IV型、L=10.5m 鋼矢板IV型、L=10.0m	枚	30.0 12.0 6.0 11.0	中古材(残置)
仮設材設置撤去		切梁・腹起し	H-300、副部材含む	t	8.6	SS400リース材
アンカーワーク	仮設アンカー	カーラ型、二重管、φ135 カーラ型、二重管、φ135 カーラ型、二重管、φ135	φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式	本	10.0 8.0 6.0	設計ワカ力 Tc=397kN 設計ワカ力 Tc=368kN 設計ワカ力 Tc=343kN

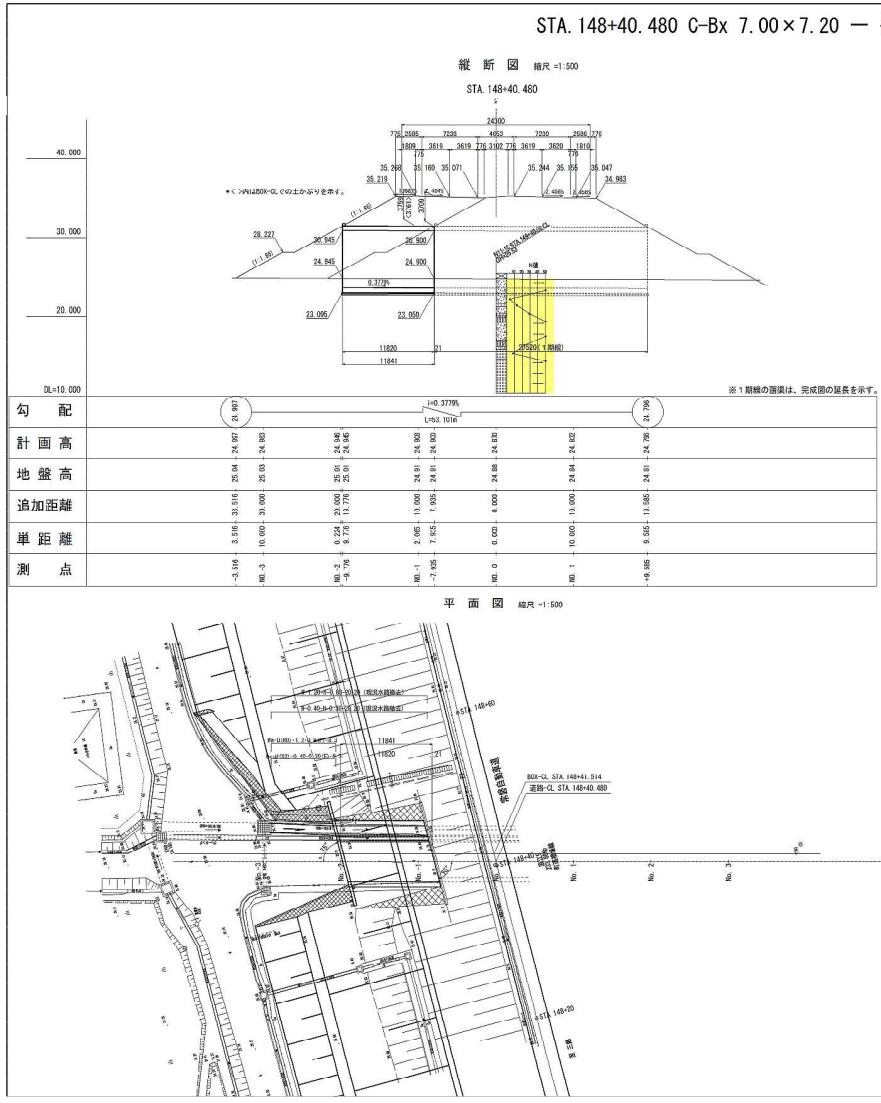
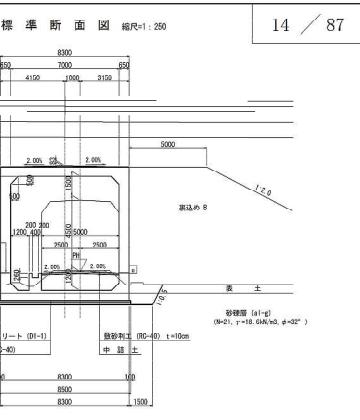
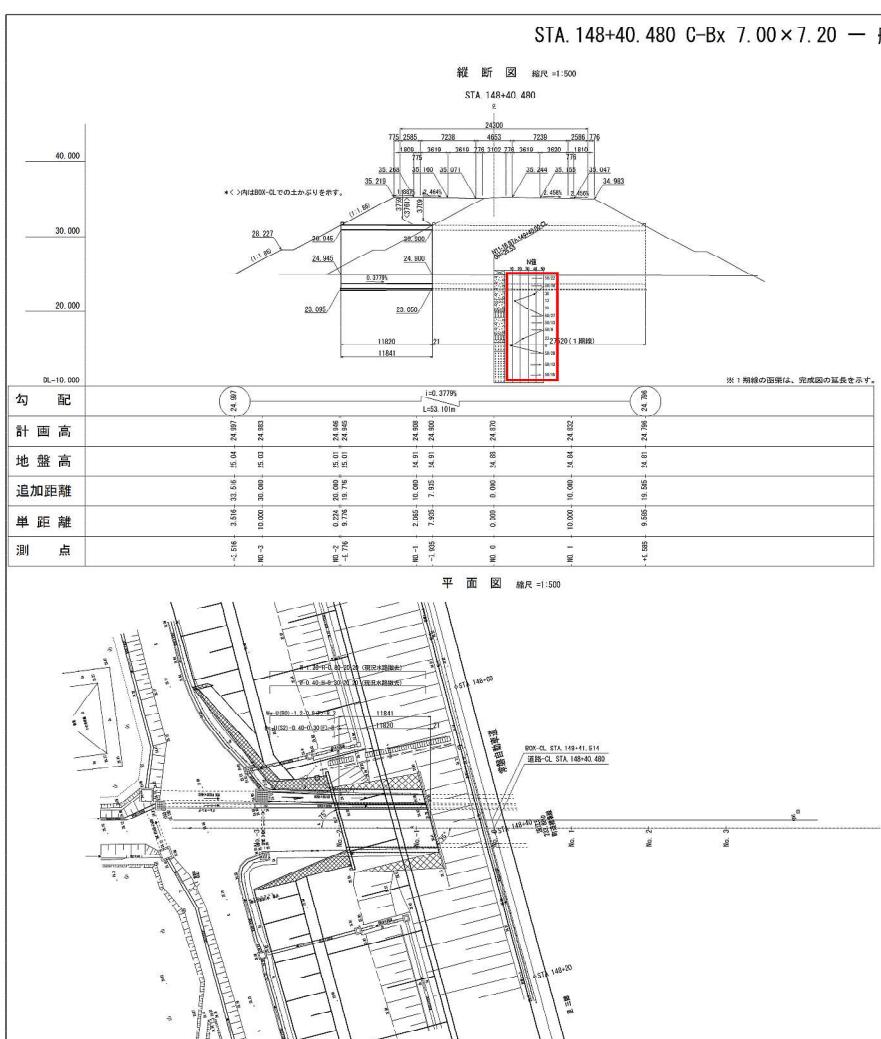
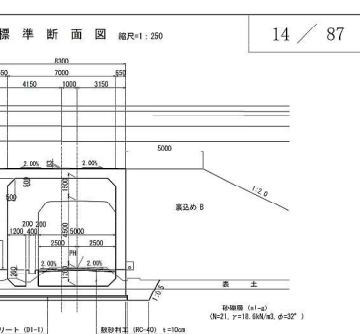
平面図 縮尺 =1:250

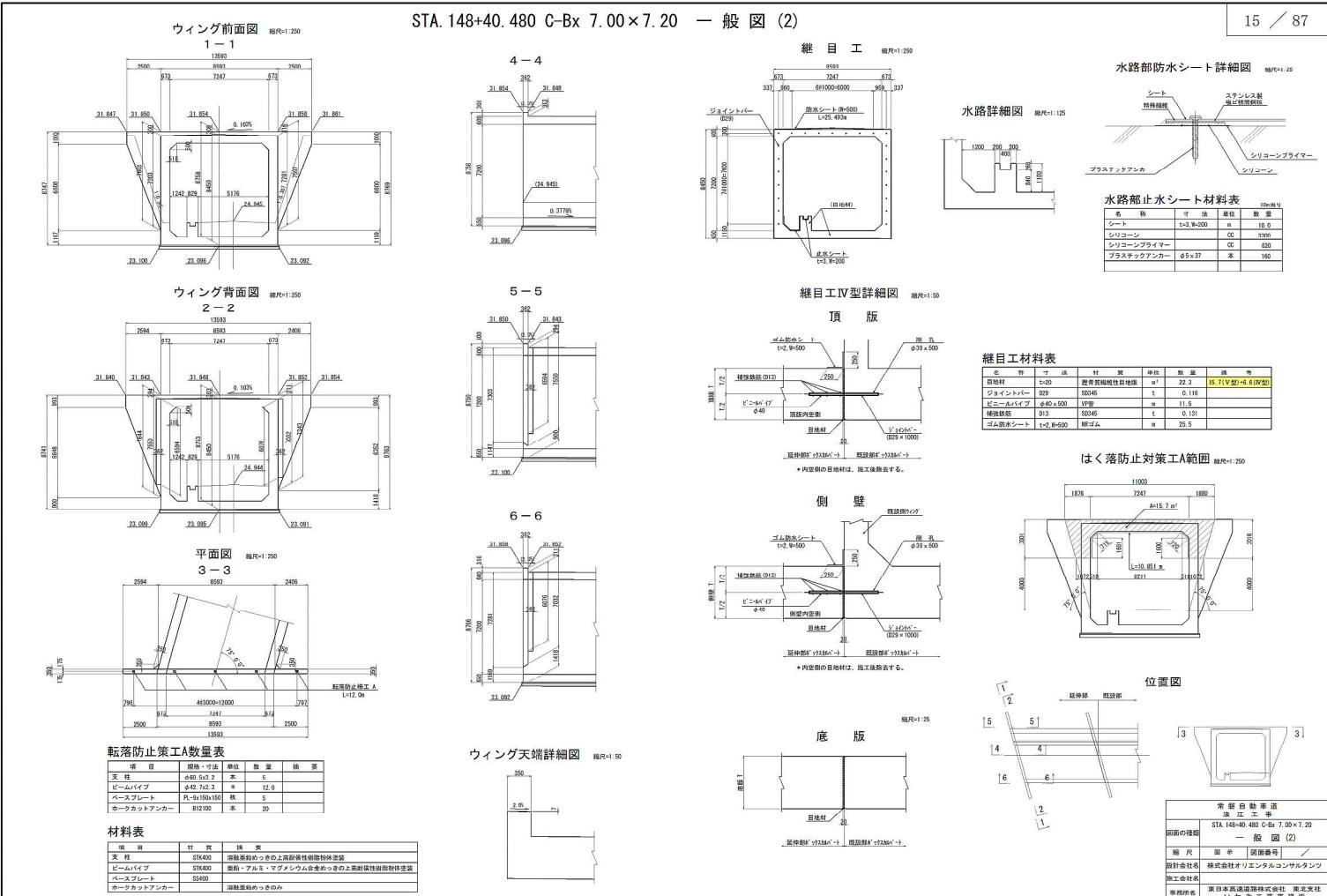
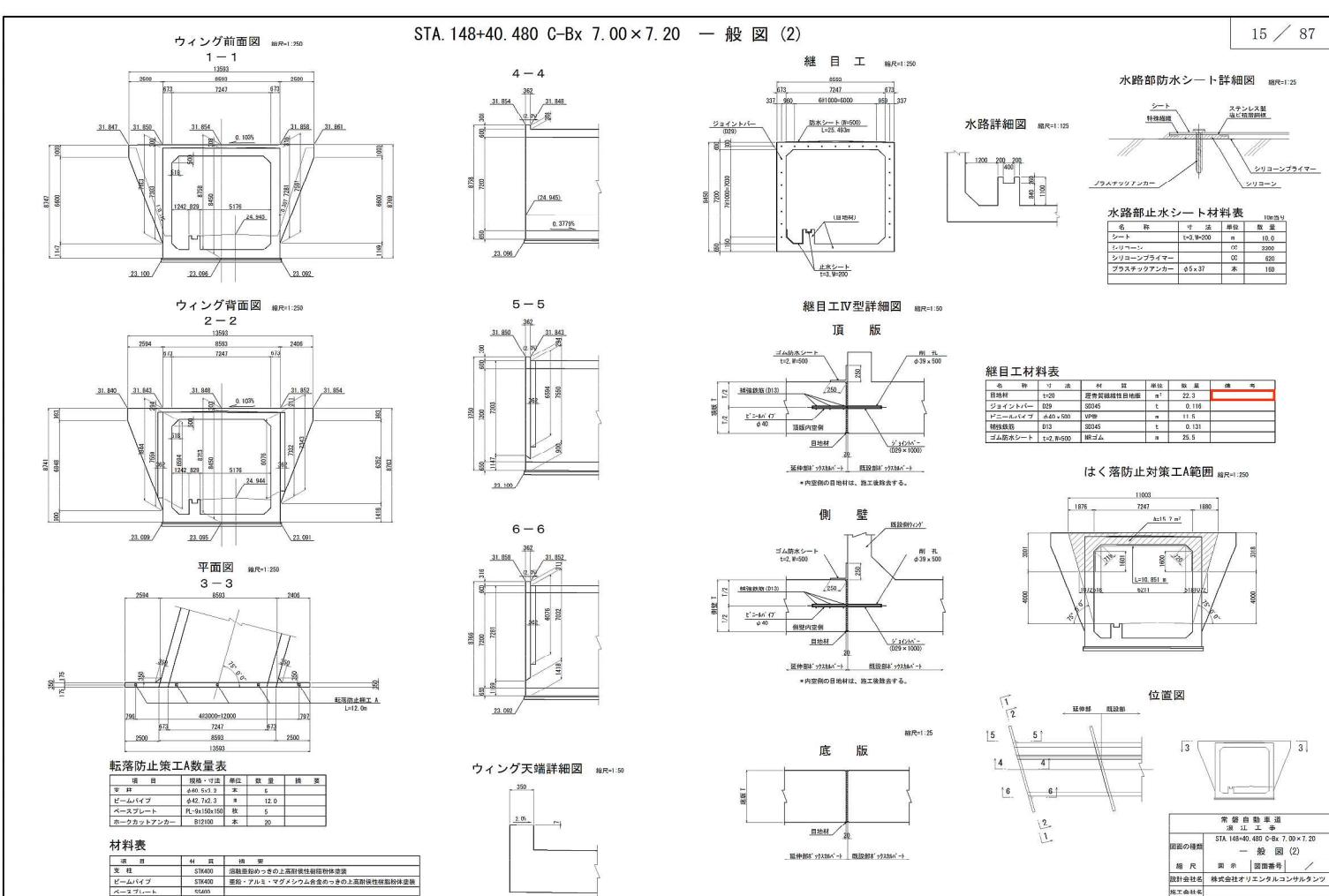
A-A断面

常務 直轄工事道  
江工事  
STA 145+67.710 C-Bx 7.20×7.10  
図面の種類 仮設土留工構造図  
縮 尺 1:250  
設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント  
施工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社  
事務所名 いわき工事事務所

対象	備考
設計図 (溝渠工) 12/87 STA. 145+67.710 C-Bx 7.20×7.10 補強土壁工A詳細図 (1)	訂正



対象	備考
設計図(構渠工) 14/87 STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 一般図(1)	訂正
 <p>STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 一般図(1)</p> <p>縦断図 比尺=1:500 STA. 148+40. 480</p> <p>※この図は200-CLでの土がぶりを示す。</p> <p>勾配</p> <p>計画高</p> <p>地盤高</p> <p>追加距離</p> <p>単距離</p> <p>測点</p> <p>平図 比尺=1:500</p> <p>※1期線の断面は、完成図の延長を示す。</p>	 <p>標準断面図 比尺=1:250</p> <p>14 / 87</p> <p>数量表</p> <p>設計条件</p> <p>材料強度</p> <p>水切詳細図</p> <p>注: 施工前には基礎地盤の支持力を確認すること。</p>
 <p>STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 一般図(1)</p> <p>縦断図 比尺=1:500 STA. 148+40. 480</p> <p>※この図は200-CLでの土がぶりを示す。</p> <p>勾配</p> <p>計画高</p> <p>地盤高</p> <p>追加距離</p> <p>単距離</p> <p>測点</p> <p>平図 比尺=1:500</p> <p>※: 断線の断面は、完成図の延長を示す。</p>	 <p>標準断面図 比尺=1:250</p> <p>14 / 87</p> <p>数量表</p> <p>設計条件</p> <p>材料強度</p> <p>水切詳細図</p> <p>注: 施工前には基礎地盤の支持力を確認すること。</p>

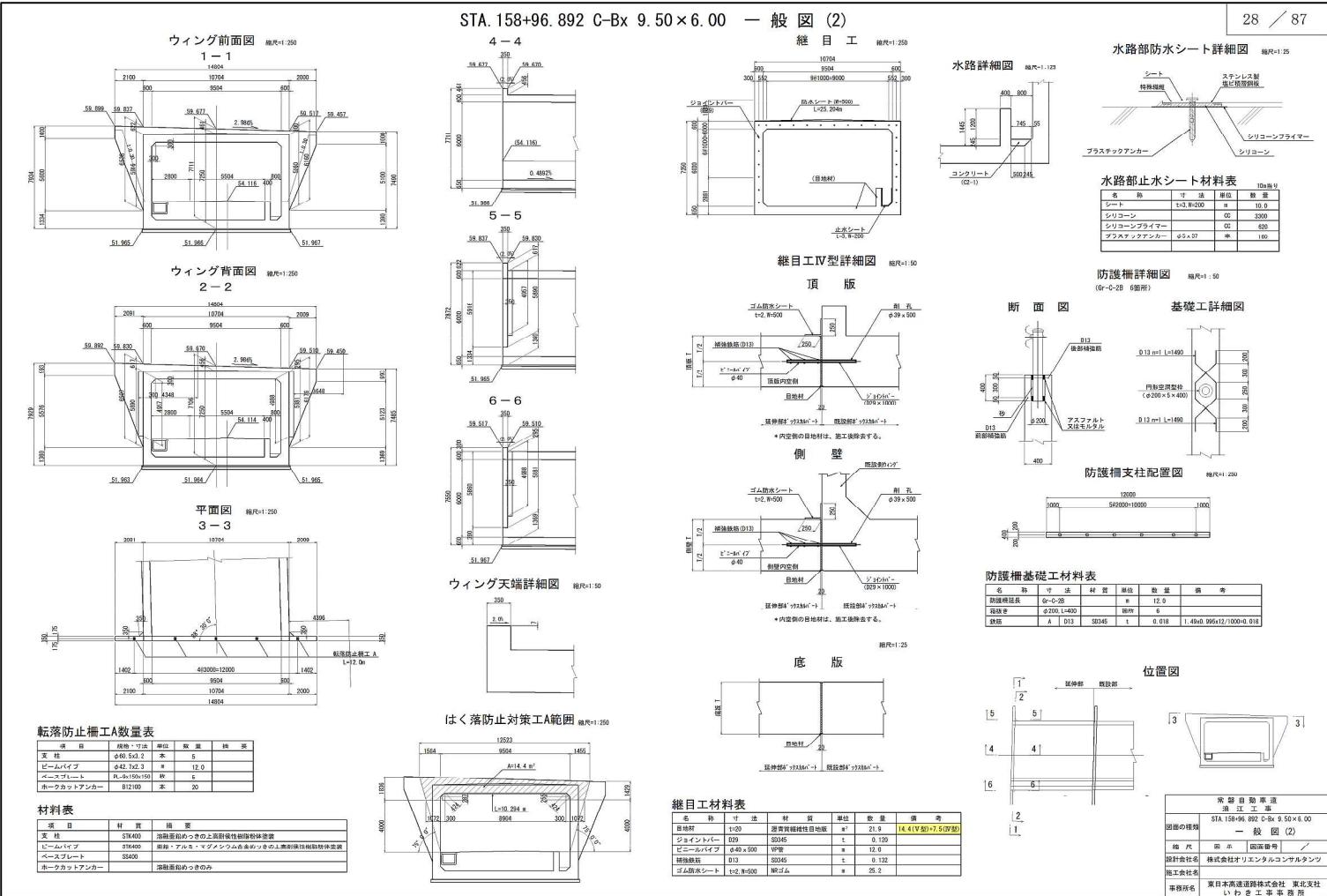
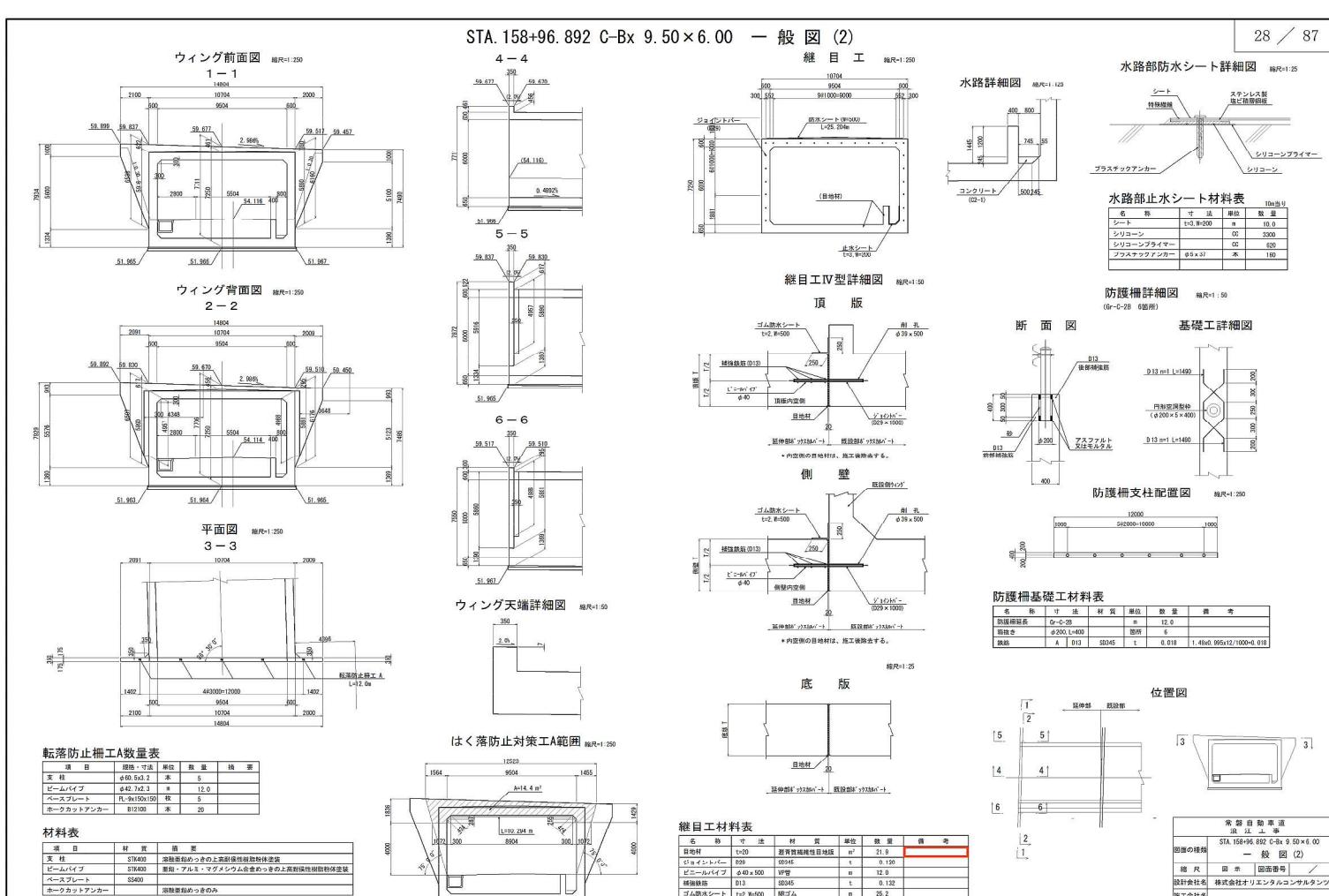
対象	備考
設計図 (溝渠工) 15/87 STA. 148+40.480 C-Bx 7.00×7.20 一般図 (2)	訂正
	
正	
	

対象	三回	備考																																																					
設計図(構渠工) 23/87 STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 仮設土留工構造図	<p>STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 仮設土留工構造図</p> <p>縦断図 縮尺=1:250 NO. 148+40. 480</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧柱打入工</td> <td>積板IV型、L=17.0m</td> <td>打込み</td> <td>枚</td> <td>36.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>積板IV型、L=14.5m</td> <td>打込み</td> <td>枚</td> <td>10.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>積板IV型、L=10.0m</td> <td>打込み</td> <td>枚</td> <td>19.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・撤起</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>10.2</td> <td>S400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカ</td> <td>スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>12.0</td> <td>設置リカバリー d=394kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>9.0</td> <td>設置リカバリー d=358kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>7.0</td> <td>設置リカバリー d=339kN</td> </tr> </tbody> </table> <p>A-A断面</p> <p>常磐自動車道 沿江工事 STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 図面の種別 仮設土留工構造図 縮尺 図示 図面番号 / 設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント 施工会社名 / 事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧柱打入工	積板IV型、L=17.0m	打込み	枚	36.0	中古材(残置)			積板IV型、L=14.5m	打込み	枚	10.0	中古材(残置)			積板IV型、L=10.0m	打込み	枚	19.0	中古材(残置)	仮設材設置撤去	切梁・撤起	H-300、副部材含む	t	10.2	S400リース材	アンカーエ	仮設アンカ	スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式	本	12.0	設置リカバリー d=394kN			スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	9.0	設置リカバリー d=358kN			スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	7.0	設置リカバリー d=339kN	23 / 87	訂正
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																																	
仮設土留工	油圧柱打入工	積板IV型、L=17.0m	打込み	枚	36.0	中古材(残置)																																																	
		積板IV型、L=14.5m	打込み	枚	10.0	中古材(残置)																																																	
		積板IV型、L=10.0m	打込み	枚	19.0	中古材(残置)																																																	
仮設材設置撤去	切梁・撤起	H-300、副部材含む	t	10.2	S400リース材																																																		
アンカーエ	仮設アンカ	スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式	本	12.0	設置リカバリー d=394kN																																																		
		スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	9.0	設置リカバリー d=358kN																																																		
		スカット式、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	7.0	設置リカバリー d=339kN																																																		
	正																																																						
	<p>STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 仮設土留工構造図</p> <p>縦断図 縮尺=1:250 NO. 148+40. 480</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧柱打入工</td> <td>積板IV型、L=17.0m</td> <td>打込み</td> <td>枚</td> <td>36.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>積板IV型、L=14.5m</td> <td>打込み</td> <td>枚</td> <td>10.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>積板IV型、L=10.0m</td> <td>打込み</td> <td>枚</td> <td>19.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・撤起</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>10.2</td> <td>S400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカ</td> <td>ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>12.0</td> <td>設置リカバリー d=394kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>9.0</td> <td>設置リカバリー d=358kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>7.0</td> <td>設置リカバリー d=339kN</td> </tr> </tbody> </table> <p>A-A断面</p> <p>常磐自動車道 沿江工事 STA. 148+40. 480 C-Bx 7.00×7.20 図面の種別 仮設土留工構造図 縮尺 図示 図面番号 / 設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント 施工会社名 / 事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧柱打入工	積板IV型、L=17.0m	打込み	枚	36.0	中古材(残置)			積板IV型、L=14.5m	打込み	枚	10.0	中古材(残置)			積板IV型、L=10.0m	打込み	枚	19.0	中古材(残置)	仮設材設置撤去	切梁・撤起	H-300、副部材含む	t	10.2	S400リース材	アンカーエ	仮設アンカ	ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式	本	12.0	設置リカバリー d=394kN			ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	9.0	設置リカバリー d=358kN			ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	7.0	設置リカバリー d=339kN	23 / 87	
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																																	
仮設土留工	油圧柱打入工	積板IV型、L=17.0m	打込み	枚	36.0	中古材(残置)																																																	
		積板IV型、L=14.5m	打込み	枚	10.0	中古材(残置)																																																	
		積板IV型、L=10.0m	打込み	枚	19.0	中古材(残置)																																																	
仮設材設置撤去	切梁・撤起	H-300、副部材含む	t	10.2	S400リース材																																																		
アンカーエ	仮設アンカ	ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式 φ12.7×4本、除去式	本	12.0	設置リカバリー d=394kN																																																		
		ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	9.0	設置リカバリー d=358kN																																																		
		ローラ型、二重管、φ135 φ12.7×4本、除去式	本	7.0	設置リカバリー d=339kN																																																		

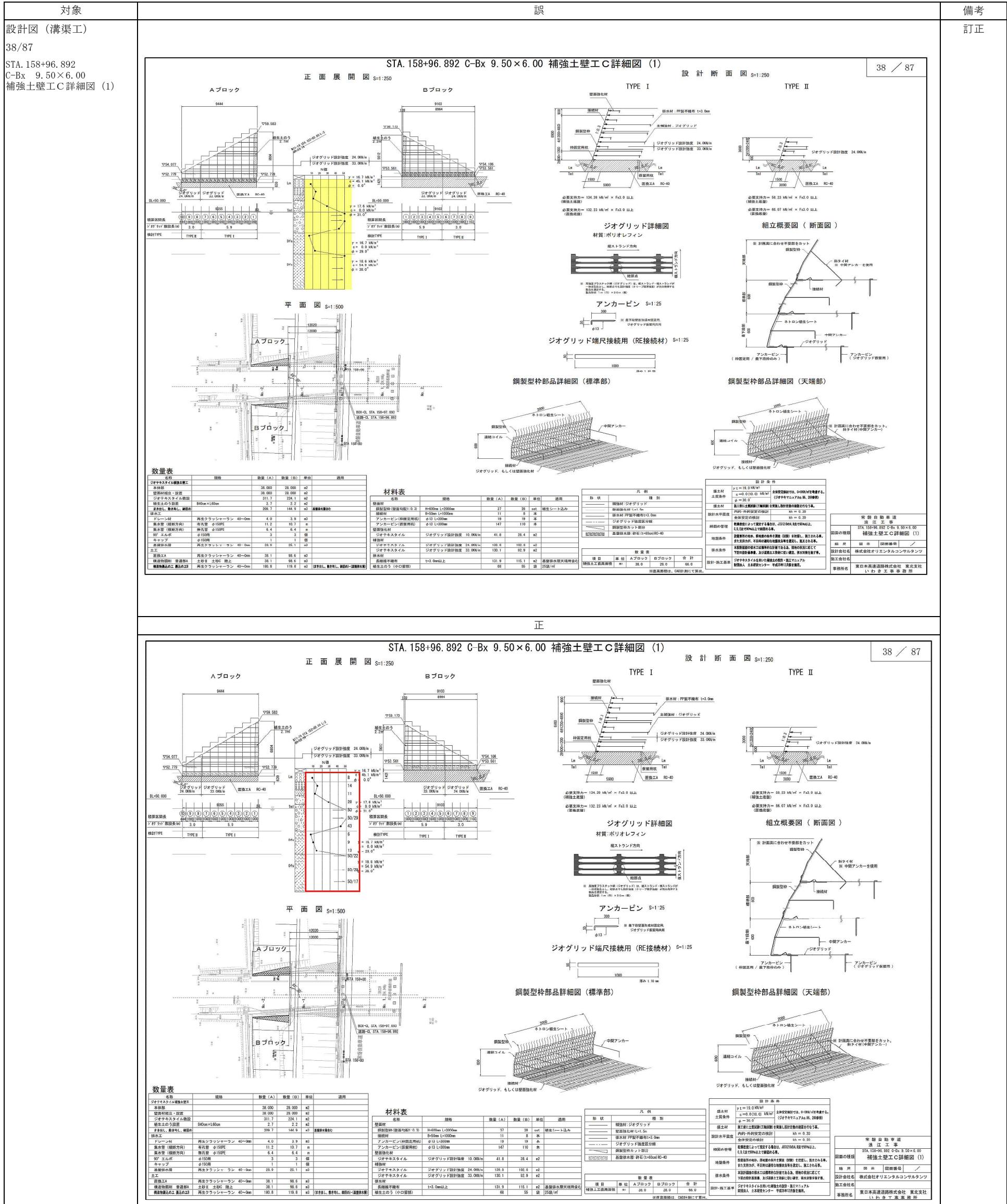
対象	備考
設計図(構造工) 25/87	
STA. 148+40.480 C-Bx 7.00×7.20 補強土壁工B詳細図(1)	訂正

対象	備考
設計図 (溝渠工) 26/87 STA. 148+40.480 C-Bx 7.00×7.20 補強土壁工B詳細図 (2)	訂正
	26 / 87
	26 / 87



対象	備考
設計図 (溝渠工) 28/87 STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 一般図(2)	訂正
	
	正
	

対象	三回	備考																																																		
設計図(構渠工) 36/87 STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 仮設土留工構造図	<p>STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 仮設土留工構造図</p> <p>縦断図 総尺 = 1:250 N. 158+95.716</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧圧入工</td> <td>鋼矢板IV型、L=15.5m 打込み</td> <td>鋼矢板IV型、L=15.5m</td> <td>枚</td> <td>30.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>鋼矢板IV型、L=11.0m</td> <td>枚</td> <td>12.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>鋼矢板IV型、L=10.0m</td> <td>枚</td> <td>9.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>板材設置撤去</td> <td>切妻・複起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>4.4</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカー</td> <td>カート式、二重管、φ135 L=28.0m(La=4.0m)</td> <td>φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>8.0</td> <td>設計フック力 Td=468kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>カート式、二重管、φ135 L=23.0m(La=3.0m)</td> <td>φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>6.0</td> <td>設計フック力 Td=298kN</td> </tr> </tbody> </table> <p>A-A断面</p> <p>常設自動車道 浪江工事 図面の種類 STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 仮設土留工構造図 総尺 図示 図面番号 / 設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 監工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社 準備会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧圧入工	鋼矢板IV型、L=15.5m 打込み	鋼矢板IV型、L=15.5m	枚	30.0	中古材(残置)				鋼矢板IV型、L=11.0m	枚	12.0	中古材(残置)				鋼矢板IV型、L=10.0m	枚	9.0	中古材(残置)		板材設置撤去	切妻・複起し	H-300、副部材含む	t	4.4	SS400リース材	アンカーエ	仮設アンカー	カート式、二重管、φ135 L=28.0m(La=4.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	8.0	設計フック力 Td=468kN			カート式、二重管、φ135 L=23.0m(La=3.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	6.0	設計フック力 Td=298kN	36 / 87	訂正
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																														
仮設土留工	油圧圧入工	鋼矢板IV型、L=15.5m 打込み	鋼矢板IV型、L=15.5m	枚	30.0	中古材(残置)																																														
			鋼矢板IV型、L=11.0m	枚	12.0	中古材(残置)																																														
			鋼矢板IV型、L=10.0m	枚	9.0	中古材(残置)																																														
	板材設置撤去	切妻・複起し	H-300、副部材含む	t	4.4	SS400リース材																																														
アンカーエ	仮設アンカー	カート式、二重管、φ135 L=28.0m(La=4.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	8.0	設計フック力 Td=468kN																																														
		カート式、二重管、φ135 L=23.0m(La=3.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	6.0	設計フック力 Td=298kN																																														
	正																																																			
	<p>STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 仮設土留工構造図</p> <p>縦断図 総尺 = 1:250 N. 158+95.716</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧圧入工</td> <td>鋼矢板IV型、L=15.5m 打込み</td> <td>鋼矢板IV型、L=15.5m</td> <td>枚</td> <td>30.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>鋼矢板IV型、L=11.0m</td> <td>枚</td> <td>12.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>鋼矢板IV型、L=10.0m</td> <td>枚</td> <td>9.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>板材設置撤去</td> <td>切妻・複起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>4.4</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカー</td> <td>カート式、二重管、φ135 L=28.0m(La=4.0m)</td> <td>φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>8.0</td> <td>設計フック力 Td=468kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>カート式、二重管、φ135 L=23.0m(La=3.0m)</td> <td>φ12.7×4本、除去式</td> <td>本</td> <td>6.0</td> <td>設計フック力 Td=298kN</td> </tr> </tbody> </table> <p>A-A断面</p> <p>常設自動車道 浪江工事 図面の種類 STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 仮設土留工構造図 総尺 図示 図面番号 / 設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 監工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社 準備会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧圧入工	鋼矢板IV型、L=15.5m 打込み	鋼矢板IV型、L=15.5m	枚	30.0	中古材(残置)				鋼矢板IV型、L=11.0m	枚	12.0	中古材(残置)				鋼矢板IV型、L=10.0m	枚	9.0	中古材(残置)		板材設置撤去	切妻・複起し	H-300、副部材含む	t	4.4	SS400リース材	アンカーエ	仮設アンカー	カート式、二重管、φ135 L=28.0m(La=4.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	8.0	設計フック力 Td=468kN			カート式、二重管、φ135 L=23.0m(La=3.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	6.0	設計フック力 Td=298kN	36 / 87	
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																														
仮設土留工	油圧圧入工	鋼矢板IV型、L=15.5m 打込み	鋼矢板IV型、L=15.5m	枚	30.0	中古材(残置)																																														
			鋼矢板IV型、L=11.0m	枚	12.0	中古材(残置)																																														
			鋼矢板IV型、L=10.0m	枚	9.0	中古材(残置)																																														
	板材設置撤去	切妻・複起し	H-300、副部材含む	t	4.4	SS400リース材																																														
アンカーエ	仮設アンカー	カート式、二重管、φ135 L=28.0m(La=4.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	8.0	設計フック力 Td=468kN																																														
		カート式、二重管、φ135 L=23.0m(La=3.0m)	φ12.7×4本、除去式	本	6.0	設計フック力 Td=298kN																																														

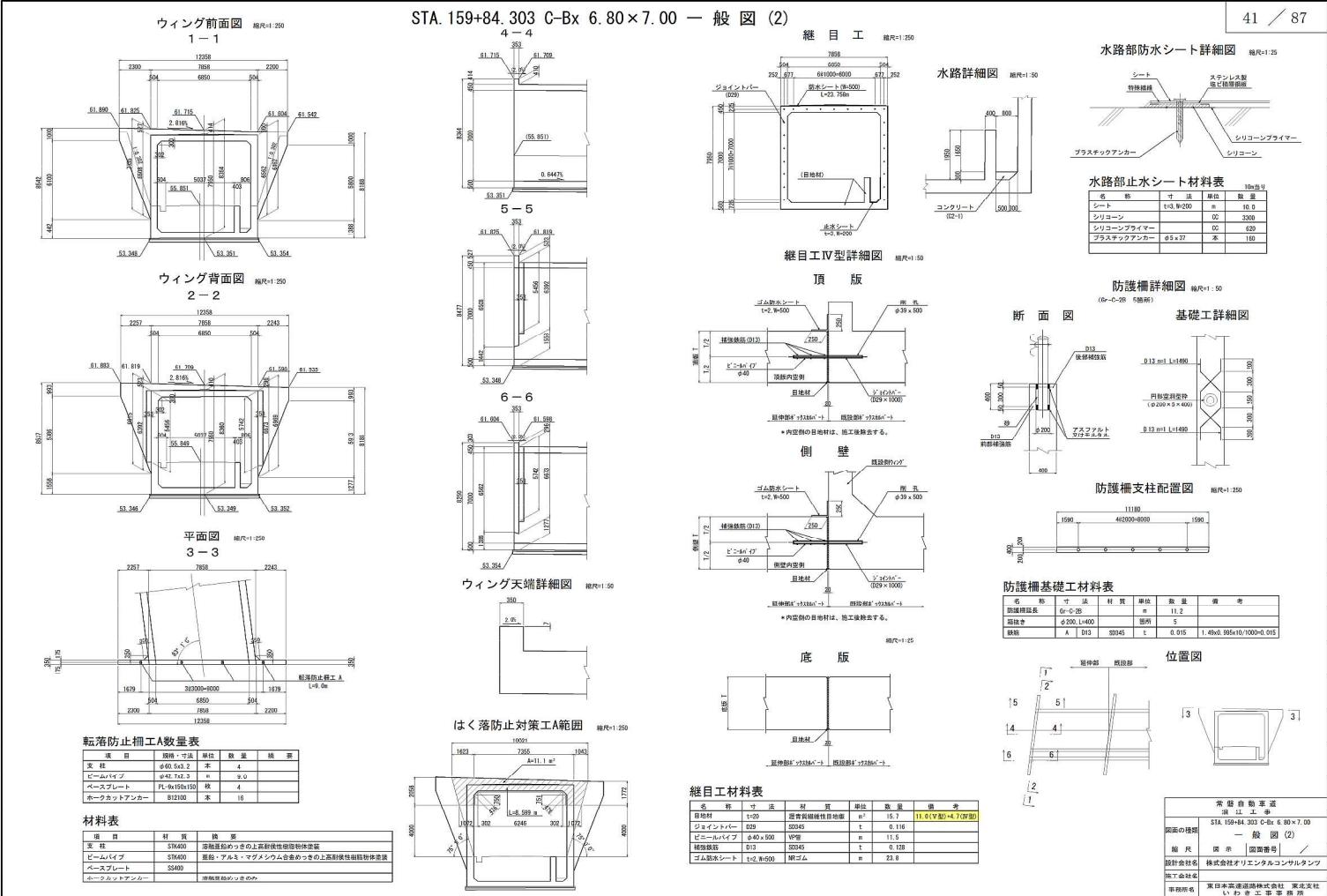
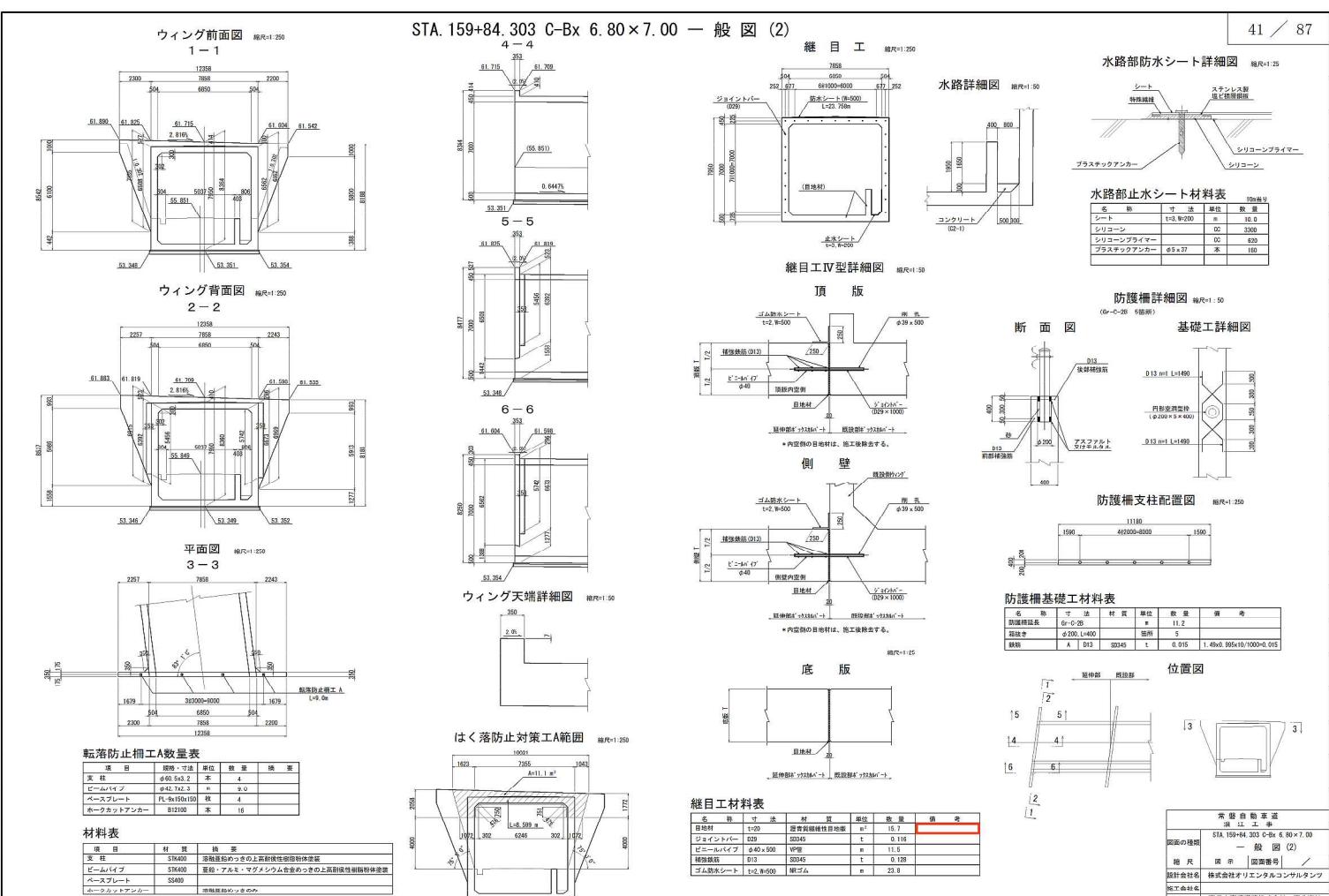


対象	図面番号	備考
設計図 (溝渠工) 39/87 STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 補強土壁工C 詳細図 (2)		訂正

対象	図面番号	備考
STA. 158+96.892 C-Bx 9.50×6.00 補強土壁工C 詳細図 (2)		39 / 87

対象	備考
設計図 (構渠工) 40/87 STA. 159+84. 303 C-Bx 6.80×7.00 一般図(1)	訂正
	40 / 87
	40 / 87
	40 / 87

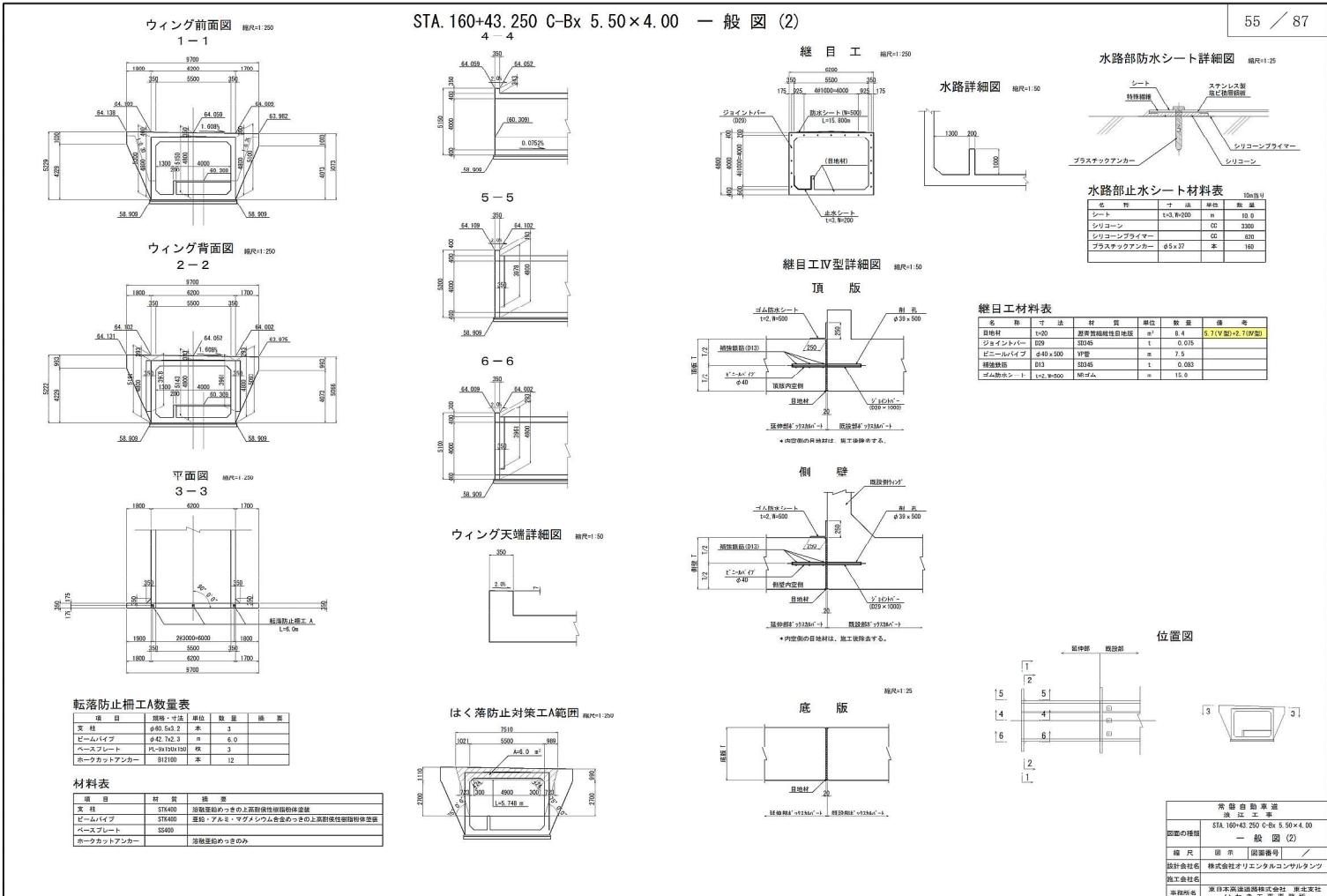
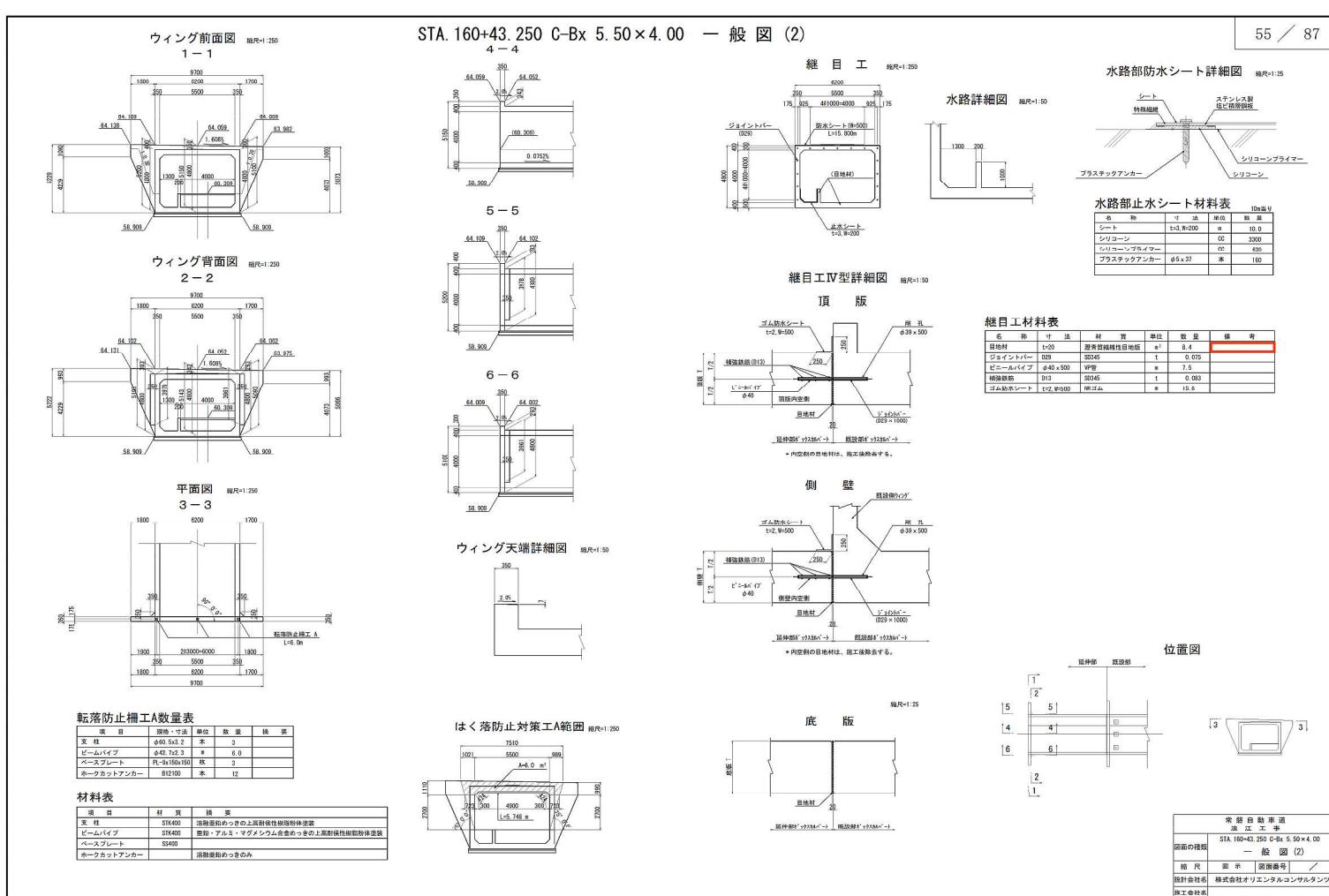
対象	備考
設計図(溝渠工) 41/87 STA. 159+84.303 C-Bx 6.80×7.00 一般図(2)	訂正
	
	

対象	三回	備考																												
設計図(構渠工) 50/87 STA. 159+84. 303 C-Bx 6.80×7.00 仮設土留工構造図	<p>STA. 159+84. 303 C-Bx 6. 80×7. 00 仮設土留工構造図</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧柱打入</td> <td>硬質地盤専用機 打込み</td> <td>鋼矢板IV型、L=17.0m 鋼矢板IV型、L=12.0m 鋼矢板IV型、L=10.5m</td> <td>枚</td> <td>28.0 12.0 11.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・腹起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>4.4</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーア</td> <td>仮設アンカー</td> <td>スカット式、二重管、φ135 スカット式、二重管、φ135</td> <td>φ12.7×6.4m、除去式 φ12.7×4.2m、除去式 L=26.0m(L=3.0m)</td> <td>本</td> <td>8.0 6.0</td> <td>設計アシカ力 設計アシカ 設計アシカ TG=355kN</td> </tr> </tbody> </table> <p>縦断図 縮尺=1:250 NO. 159+84. 303</p> <p>平面図 縮尺=1:250 A-A 断面</p> <p>常磐自動車道 浪江工事 図面の種類 STA. 159+84. 303 C-Bx 6. 80×7. 00 仮設土留工構造図 縮尺 図示番号 設計会社 株式会社オリエンタルコンサルタント 施工会社 東日本高速道路株式会社 東北支社 事務所名 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧柱打入	硬質地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=17.0m 鋼矢板IV型、L=12.0m 鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	28.0 12.0 11.0	中古材(残置)		仮設材設置撤去	切梁・腹起し	H-300、副部材含む	t	4.4	SS400リース材	アンカーア	仮設アンカー	スカット式、二重管、φ135 スカット式、二重管、φ135	φ12.7×6.4m、除去式 φ12.7×4.2m、除去式 L=26.0m(L=3.0m)	本	8.0 6.0	設計アシカ力 設計アシカ 設計アシカ TG=355kN	訂正
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																								
仮設土留工	油圧柱打入	硬質地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=17.0m 鋼矢板IV型、L=12.0m 鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	28.0 12.0 11.0	中古材(残置)																								
	仮設材設置撤去	切梁・腹起し	H-300、副部材含む	t	4.4	SS400リース材																								
アンカーア	仮設アンカー	スカット式、二重管、φ135 スカット式、二重管、φ135	φ12.7×6.4m、除去式 φ12.7×4.2m、除去式 L=26.0m(L=3.0m)	本	8.0 6.0	設計アシカ力 設計アシカ 設計アシカ TG=355kN																								
	正																													
	<p>STA. 159+84. 303 C-Bx 6. 80×7. 00 仮設土留工構造図</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧柱打入</td> <td>硬質地盤専用機 打込み</td> <td>鋼矢板IV型、L=17.0m 鋼矢板IV型、L=12.0m 鋼矢板IV型、L=10.5m</td> <td>枚</td> <td>28.0 12.0 11.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・腹起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>5.6</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーア</td> <td>仮設アンカー</td> <td>カコ型、二重管、φ135 カコ型、二重管、φ135</td> <td>φ12.7×6.4m、除去式 φ12.7×4.2m、除去式 L=26.0m(L=3.0m)</td> <td>本</td> <td>8.0 6.0</td> <td>設計アシカ力 設計アシカ 設計アシカ TG=355kN</td> </tr> </tbody> </table> <p>縦断図 縮尺=1:250 NO. 159+84. 303</p> <p>平面図 縮尺=1:250 A-A 断面</p> <p>常磐自動車道 浪江工事 図面の種類 STA. 159+84. 303 C-Bx 6. 80×7. 00 仮設土留工構造図 縮尺 図示番号 設計会社 株式会社オリエンタルコンサルタント 施工会社 東日本高速道路株式会社 東北支社 事務所名 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧柱打入	硬質地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=17.0m 鋼矢板IV型、L=12.0m 鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	28.0 12.0 11.0	中古材(残置)		仮設材設置撤去	切梁・腹起し	H-300、副部材含む	t	5.6	SS400リース材	アンカーア	仮設アンカー	カコ型、二重管、φ135 カコ型、二重管、φ135	φ12.7×6.4m、除去式 φ12.7×4.2m、除去式 L=26.0m(L=3.0m)	本	8.0 6.0	設計アシカ力 設計アシカ 設計アシカ TG=355kN	
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																								
仮設土留工	油圧柱打入	硬質地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=17.0m 鋼矢板IV型、L=12.0m 鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	28.0 12.0 11.0	中古材(残置)																								
	仮設材設置撤去	切梁・腹起し	H-300、副部材含む	t	5.6	SS400リース材																								
アンカーア	仮設アンカー	カコ型、二重管、φ135 カコ型、二重管、φ135	φ12.7×6.4m、除去式 φ12.7×4.2m、除去式 L=26.0m(L=3.0m)	本	8.0 6.0	設計アシカ力 設計アシカ 設計アシカ TG=355kN																								





対象	図面	備考
設計図(構渠工) 54/87 STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 一般図(1)	<p>STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 一般図(1)</p> <p>標準断面図 比例尺: 1:250</p> <p>勾配</p> <p>計画高</p> <p>地盤高</p> <p>追加距離</p> <p>単距離</p> <p>測点</p> <p>平面図 比例尺: 1:500</p> <p>設計条件</p> <p>材料強度</p> <p>水切詳細図</p> <p>数量表</p> <p>注) 施工前には基礎地盤の支持力を確認すること。</p>	訂正
STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 一般図(1)	<p>標準断面図 比例尺: 1:250</p> <p>勾配</p> <p>計画高</p> <p>地盤高</p> <p>追加距離</p> <p>単距離</p> <p>測点</p> <p>平面図 比例尺: 1:500</p> <p>設計条件</p> <p>材料強度</p> <p>水切詳細図</p> <p>数量表</p> <p>注) 施工前には基礎地盤の支持力を確認すること。</p>	正

対象	備考
設計図 (溝渠工) 55/87 STA. 160+43.250 C-Bx5, 50×4.00 一般図(2)	訂正
	
	

対象	三回	備考																																																																		
設計図(構渠工) 61/87 STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 仮設土留工構造図	<p>STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 仮設土留工構造図 61 / 87</p> <p>縦断図 縮尺 =1:250 NO. 160+43. 250</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧打入工</td> <td>機械地盤専用機</td> <td>鋼矢板IV型、L=13.0m</td> <td>枚</td> <td>24.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>打込み</td> <td></td> <td>鋼矢板IV型、L=10.5m</td> <td>枚</td> <td>11.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・撤起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>1.2</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカー</td> <td>ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本</td> <td>本</td> <td>4.0</td> <td>設置トグル Φ438N</td> </tr> </tbody> </table> <p>平面図 縮尺 =1:250</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧打入工</td> <td>機械地盤専用機</td> <td>鋼矢板IV型 L=7200</td> <td>枚</td> <td>24.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>打込み</td> <td></td> <td>鋼矢板IV型 L=6000</td> <td>枚</td> <td>11.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・撤起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>1.2</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカー</td> <td>ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本</td> <td>本</td> <td>4.0</td> <td>設置トグル Φ438N</td> </tr> </tbody> </table> <p>常時監視用 監工正</p> <p>図面の種類 STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 仮設土留工構造図</p> <p>縮尺 図示 図面番号 /</p> <p>設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツ</p> <p>施工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社</p> <p>事務所名 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型、L=13.0m	枚	24.0	中古材(残置)		打込み		鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	11.0	中古材(残置)	仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材	アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型 L=7200	枚	24.0	中古材(残置)		打込み		鋼矢板IV型 L=6000	枚	11.0	中古材(残置)	仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材	アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N	訂正
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																																														
仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型、L=13.0m	枚	24.0	中古材(残置)																																																														
	打込み		鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	11.0	中古材(残置)																																																														
仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材																																																															
アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N																																																															
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																																														
仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型 L=7200	枚	24.0	中古材(残置)																																																														
	打込み		鋼矢板IV型 L=6000	枚	11.0	中古材(残置)																																																														
仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材																																																															
アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N																																																															
	正																																																																			
	<p>STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 仮設土留工構造図 61 / 87</p> <p>縦断図 縮尺 =1:250 NO. 160+43. 250</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧打入工</td> <td>機械地盤専用機</td> <td>鋼矢板IV型、L=13.0m</td> <td>枚</td> <td>24.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>打込み</td> <td></td> <td>鋼矢板IV型、L=10.5m</td> <td>枚</td> <td>11.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・撤起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>1.2</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカー</td> <td>ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本</td> <td>本</td> <td>4.0</td> <td>設置トグル Φ438N</td> </tr> </tbody> </table> <p>平面図 縮尺 =1:250</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留工</td> <td>油圧打入工</td> <td>機械地盤専用機</td> <td>鋼矢板IV型 L=7200</td> <td>枚</td> <td>24.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>打込み</td> <td></td> <td>鋼矢板IV型 L=6000</td> <td>枚</td> <td>11.0</td> <td>中古材(残置)</td> </tr> <tr> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切梁・撤起し</td> <td>H-300、副部材含む</td> <td>t</td> <td>1.2</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>仮設アンカー</td> <td>ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本</td> <td>本</td> <td>4.0</td> <td>設置トグル Φ438N</td> </tr> </tbody> </table> <p>常時監視用 監工正</p> <p>図面の種類 STA. 160+43. 250 C-Bx 5. 50×4. 00 仮設土留工構造図</p> <p>縮尺 図示 図面番号 /</p> <p>設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツ</p> <p>施工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社</p> <p>事務所名 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型、L=13.0m	枚	24.0	中古材(残置)		打込み		鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	11.0	中古材(残置)	仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材	アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型 L=7200	枚	24.0	中古材(残置)		打込み		鋼矢板IV型 L=6000	枚	11.0	中古材(残置)	仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材	アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N	
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																																														
仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型、L=13.0m	枚	24.0	中古材(残置)																																																														
	打込み		鋼矢板IV型、L=10.5m	枚	11.0	中古材(残置)																																																														
仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材																																																															
アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N																																																															
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																																														
仮設土留工	油圧打入工	機械地盤専用機	鋼矢板IV型 L=7200	枚	24.0	中古材(残置)																																																														
	打込み		鋼矢板IV型 L=6000	枚	11.0	中古材(残置)																																																														
仮設材設置撤去	切梁・撤起し	H-300、副部材含む	t	1.2	SS400リース材																																																															
アンカーエ	仮設アンカー	ハモダ式、二重管、Φ135 Φ127×6本、除去式 Φ127×6本	本	4.0	設置トグル Φ438N																																																															

対象	備考
設計図(構造工) 63/87 STA. 160+43.250 C-Bx 5.50×4.00 補強土壁工E 詳細図(1)	訂正
<p>STA. 160+43.250 C-Bx 5.50×4.00 補強土壁工E 詳細図(1)</p> <p>図面内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正面展開図 (S=1:250): AブロックとBブロックの断面図。</li> <li>設計断面図 (S=1:250): TYPE I と TYPE II の構造詳細。</li> <li>ジョグリッド詳細図: 材質: ポリオレフィン、板厚: 1.5mm。</li> <li>組立概要図(断面図): 計画高さに合わせて必要なカット、斜面斜度、中間アンカーの使用。</li> <li>数量表: 各部品の数量と単位。</li> <li>材料表: 各部品の規格と数量。</li> <li>設計条件: 土質条件、設計水準、地盤条件、排水条件、設計・施工基準、事務所名。</li> </ul>	<p>STA. 160+43.250 C-Bx 5.50×4.00 補強土壁工E 詳細図(1)</p> <p>図面内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正面展開図 (S=1:250): AブロックとBブロックの断面図。</li> <li>設計断面図 (S=1:250): TYPE I と TYPE II の構造詳細。</li> <li>ジョグリッド詳細図: 材質: ポリオレフィン、板厚: 1.5mm。</li> <li>組立概要図(断面図): 計画高さに合わせて必要なカット、斜面斜度、中間アンカーの使用。</li> <li>数量表: 各部品の数量と単位。</li> <li>材料表: 各部品の規格と数量。</li> <li>設計条件: 土質条件、設計水準、地盤条件、排水条件、設計・施工基準、事務所名。</li> </ul>

対象	記入	備考
設計図 (溝渠工) 64/87 STA. 160+43. 250 C-Bx 5.50×4.00 補強土壁工E 詳細図 (2)	<div style="text-align: center;"> <b>STA. 160+43. 250 C-Bx 5.50×4.00 補強土壁工E 詳細図 (2)</b> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> </div> <div style="width: 20%; text-align: right;"> <p>64 / 87</p> <p>(注1) 施工排水水頭高さは、排水分離材 (PP製不織布) 1.3cm を考慮する。 (注2) 本設計図面の排水工は標準仕様である為、現地の状況に応じ、別途排水対策を採用する。 (注3) 排水管は標準仕様である為、現地の状況によって設置することとする。 (注4) 排水管は標準仕様である為、現地の状況によって設置することとする。 (注5) 横断方向排水溝は、現実上より高い位置に設置することとする。</p> </div> </div>	
正		
<div style="text-align: center;"> <b>STA. 160+43. 250 C-Bx 5.50×4.00 補強土壁工E 詳細図 (2)</b> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> </div> <div style="width: 20%; text-align: right;"> <p>64 / 87</p> <p>(注1) 施工排水水頭高さは、排水分離材 (PP製不織布) 1.3cm を考慮する。 (注2) 本設計図面の排水工は標準仕様である為、現地の状況に応じ、別途排水対策を採用する。 (注3) 排水管は標準仕様である為、現地の状況によって設置することとする。 (注4) 排水管は標準仕様である為、現地の状況によって設置することとする。 (注5) 横断方向排水溝は、現実上より高い位置に設置することとする。</p> </div> </div>		

対象

設計図 (溝渠工) 65/87 STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 一般図 (1) 65 / 87

STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 一般図 (1)

縦断図 (縮尺: 1:500) STA. 163+19.000

勾配

計画高

地盤高

追加距離

単距離

測点

平面図 (縮尺: 1:500)

標準断面図 (縮尺: 1:250)

数量表

設計条件

材料強度

水切詳細図

注) 施工前には基礎地盤の支持力を確認すること。

正

STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 一般図 (1) 65 / 87

縦断図 (縮尺: 1:500) STA. 163+19.000

勾配

計画高

地盤高

追加距離

単距離

測点

平面図 (縮尺: 1:500)

標準断面図 (縮尺: 1:250)

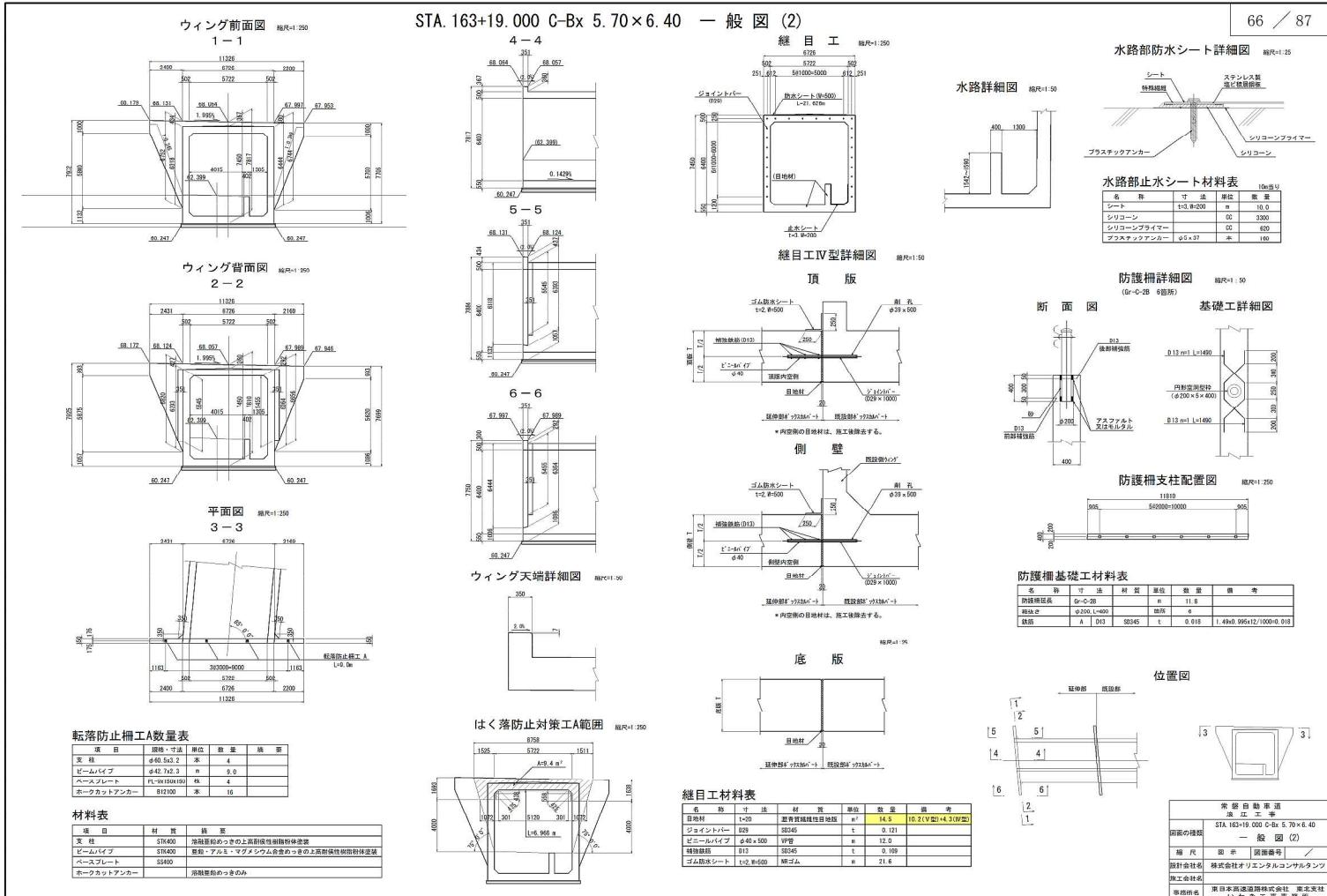
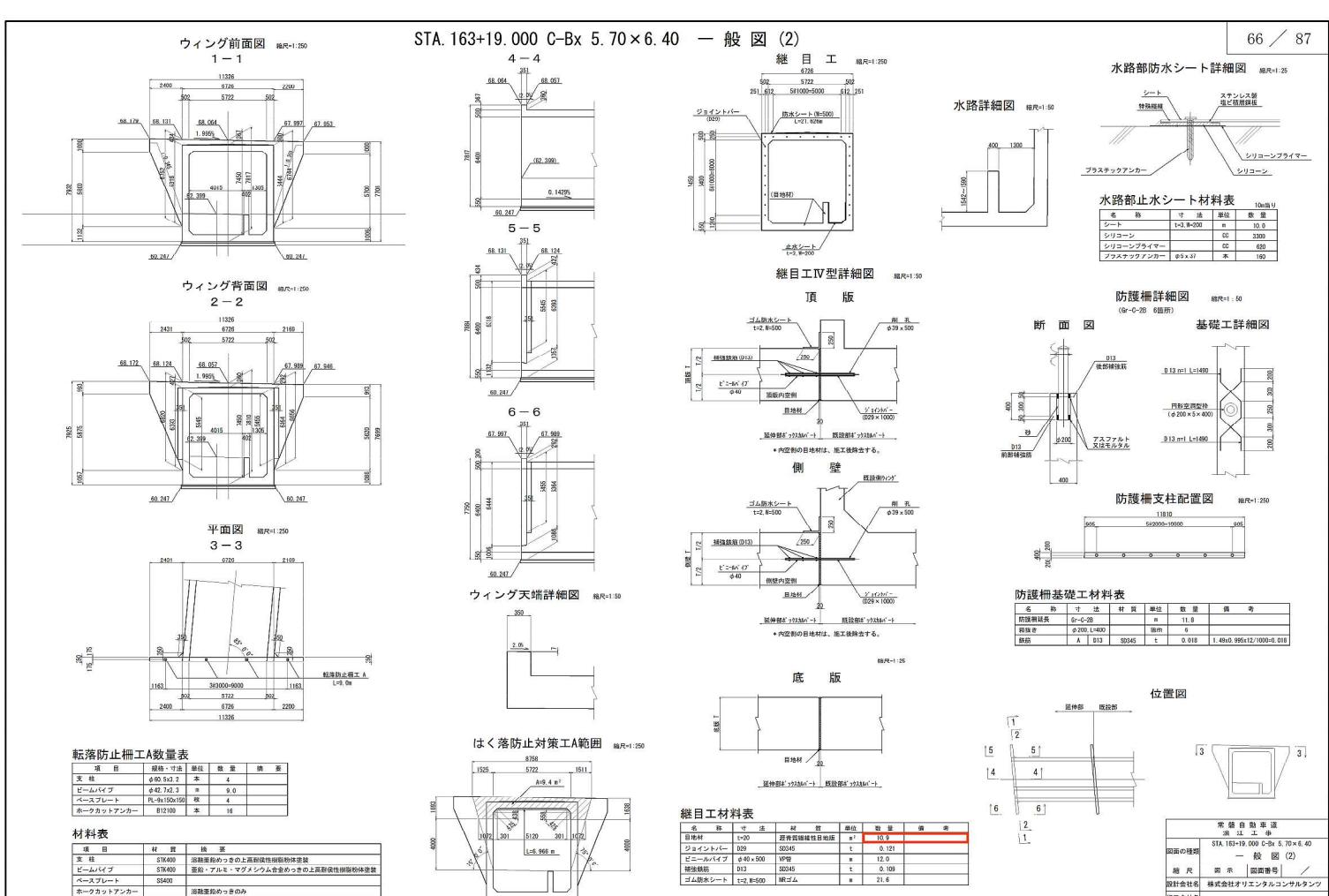
数量表

設計条件

材料強度

水切詳細図

注) 施工前には基礎地盤の支持力を確認すること。

対象	備考																				
設計図(溝渠工) 66/87 STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 一般図(2)	訂正																				
	<p>66 / 87</p> <p>水路部防水シート詳細図 縦尺=1:25</p> <p>シート 特殊組合 ステンレス製 ビニル接着剤 シリコーン シリコーンブライマー プラスチックアンカー</p> <p>水路部止水シート材料表 10m巻き</p> <table border="1"> <tr><td>シート</td><td>1×3.0×200</td><td>mm</td><td>10.0</td><td>m</td></tr> <tr><td>シリコーン</td><td>00</td><td>3300</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>シリコーンブライマー</td><td>02</td><td>600</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>プラスチックアンカー</td><td>05×37</td><td>mm</td><td>160</td><td></td></tr> </table> <p>防護柵詳細図 縦尺=1:50</p> <p>断面図 基礎工詳細図</p> <p>基礎工詳細図 (G-C-28 6面所)</p> <p>防護柵支柱配置図 縦尺=1:250</p> <p>位置図</p> <p>常時自動車道 沿江工事</p> <p>STA 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40</p> <p>断面の種類 G-C-28</p> <p>縦尺 図号 図面番号 /</p> <p>設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント</p> <p>施工会社名</p> <p>事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社</p> <p>いわき第二工事課</p>	シート	1×3.0×200	mm	10.0	m	シリコーン	00	3300			シリコーンブライマー	02	600			プラスチックアンカー	05×37	mm	160	
シート	1×3.0×200	mm	10.0	m																	
シリコーン	00	3300																			
シリコーンブライマー	02	600																			
プラスチックアンカー	05×37	mm	160																		
正																					
	<p>66 / 87</p> <p>水路部防水シート詳細図 縦尺=1:25</p> <p>シート 特殊組合 ステンレス製 ビニル接着剤 シリコーン シリコーンブライマー プラスチックアンカー</p> <p>水路部止水シート材料表 10m巻き</p> <table border="1"> <tr><td>シート</td><td>1×3.0×200</td><td>mm</td><td>10.0</td><td>m</td></tr> <tr><td>シリコーン</td><td>00</td><td>3300</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>シリコーンブライマー</td><td>02</td><td>600</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>プラスチックアンカー</td><td>05×37</td><td>mm</td><td>160</td><td></td></tr> </table> <p>防護柵詳細図 縦尺=1:50</p> <p>断面図 基礎工詳細図</p> <p>基礎工詳細図 (G-C-28 6面所)</p> <p>防護柵支柱配置図 縦尺=1:250</p> <p>位置図</p> <p>常時自動車道 沿江工事</p> <p>STA 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40</p> <p>断面の種類 G-C-28</p> <p>縦尺 図号 図面番号 /</p> <p>設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント</p> <p>施工会社名</p> <p>事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社</p> <p>いわき第二工事課</p>	シート	1×3.0×200	mm	10.0	m	シリコーン	00	3300			シリコーンブライマー	02	600			プラスチックアンカー	05×37	mm	160	
シート	1×3.0×200	mm	10.0	m																	
シリコーン	00	3300																			
シリコーンブライマー	02	600																			
プラスチックアンカー	05×37	mm	160																		

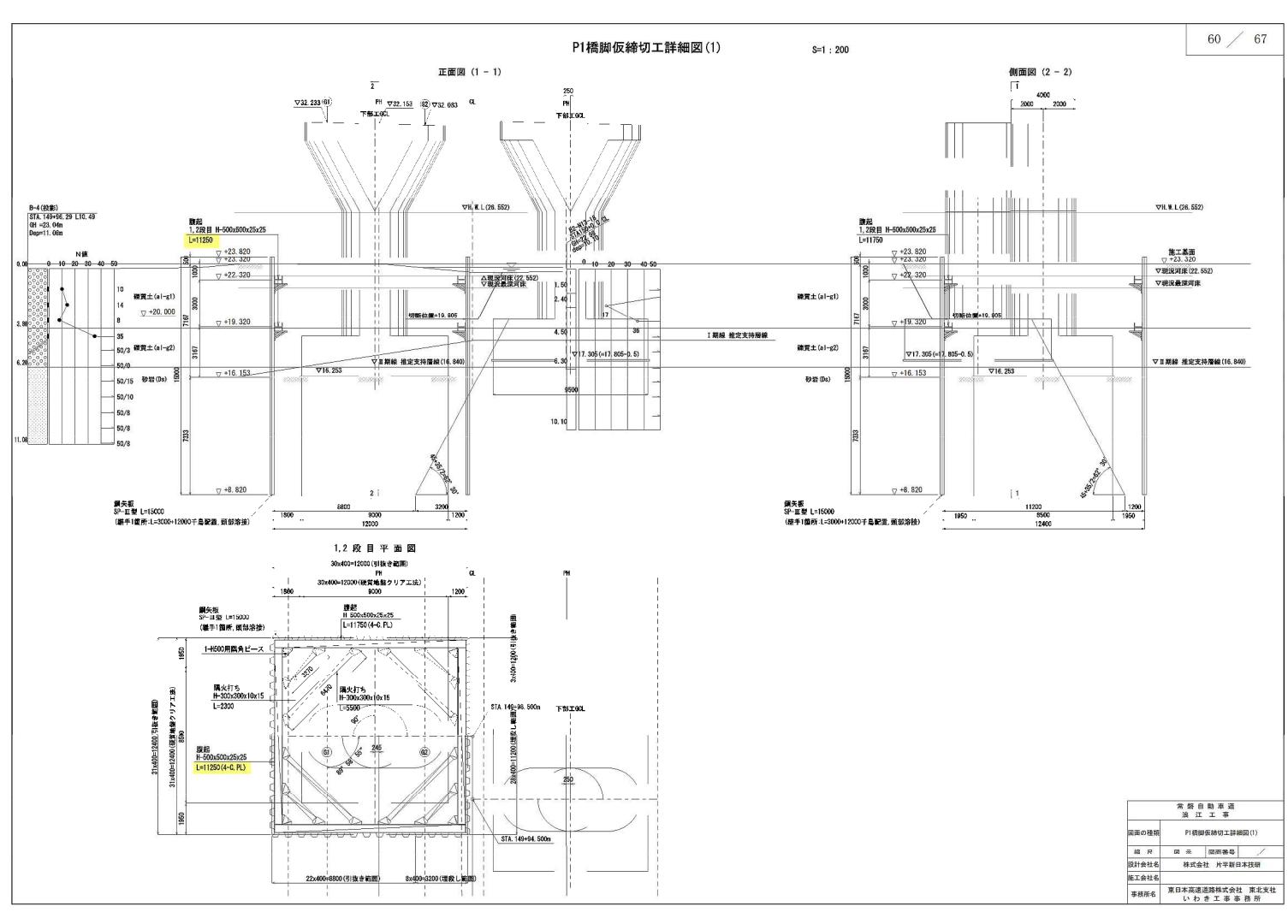
対象	三回	備考																																							
設計図 (構渠工) 74/87 STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 仮設土留工構造図	<p>STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 仮設土留工構造図</p> <p>縦断図 総尺 = 1:250 NO. 163+19.000</p> <p>平面図 総尺 = 1:250</p> <p>A-A 断面</p> <p>数量表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>種別</th> <th>規格</th> <th>仕様</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設土留T</td> <td>油圧柱入T</td> <td>標準地盤専用機 打込み</td> <td>鋼矢板IV型、L=16.5m 鋼矢板IV型、L=14.0m 鋼矢板IV型、L=10.0m 鋼矢板IV型、L=9.5m</td> <td>枚</td> <td>36.0 12.0 8.0 8.0</td> <td>中古村 (株)</td> </tr> <tr> <td>仮設材設置撤去</td> <td>切削・腹起し</td> <td>H-300、削削材合む</td> <td>t</td> <td>10.4</td> <td>SS400リース材</td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>ボルト式、二重管、φ135</td> <td>φ12.7x4.8m、筒式 φ12.7x4.4m、筒式 φ12.7x4.0m、筒式</td> <td>本</td> <td>12.0</td> <td>設計アホカ Td=375m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボルト式、二重管、φ135</td> <td>φ12.7x4.8m、筒式 φ12.7x4.4m、筒式 φ12.7x4.0m、筒式</td> <td>本</td> <td>10.0</td> <td>設計アホカ Td=375m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボルト式、二重管、φ135</td> <td>φ17.5m (L=3.0m)</td> <td>本</td> <td>8.0</td> <td>設計アホカ Td=292m</td> </tr> </tbody> </table> <p>常時監視工事 沿江工事</p> <p>図面の種類 STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 仮設土留工構造図</p> <p>総尺 図示 図面番号 /</p> <p>設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタント</p> <p>施工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社</p> <p>事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所</p>	工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要	仮設土留T	油圧柱入T	標準地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=16.5m 鋼矢板IV型、L=14.0m 鋼矢板IV型、L=10.0m 鋼矢板IV型、L=9.5m	枚	36.0 12.0 8.0 8.0	中古村 (株)	仮設材設置撤去	切削・腹起し	H-300、削削材合む	t	10.4	SS400リース材	アンカーエ	ボルト式、二重管、φ135	φ12.7x4.8m、筒式 φ12.7x4.4m、筒式 φ12.7x4.0m、筒式	本	12.0	設計アホカ Td=375m		ボルト式、二重管、φ135	φ12.7x4.8m、筒式 φ12.7x4.4m、筒式 φ12.7x4.0m、筒式	本	10.0	設計アホカ Td=375m		ボルト式、二重管、φ135	φ17.5m (L=3.0m)	本	8.0	設計アホカ Td=292m	74 / 87	訂正
工種	種別	規格	仕様	単位	数量	摘要																																			
仮設土留T	油圧柱入T	標準地盤専用機 打込み	鋼矢板IV型、L=16.5m 鋼矢板IV型、L=14.0m 鋼矢板IV型、L=10.0m 鋼矢板IV型、L=9.5m	枚	36.0 12.0 8.0 8.0	中古村 (株)																																			
仮設材設置撤去	切削・腹起し	H-300、削削材合む	t	10.4	SS400リース材																																				
アンカーエ	ボルト式、二重管、φ135	φ12.7x4.8m、筒式 φ12.7x4.4m、筒式 φ12.7x4.0m、筒式	本	12.0	設計アホカ Td=375m																																				
	ボルト式、二重管、φ135	φ12.7x4.8m、筒式 φ12.7x4.4m、筒式 φ12.7x4.0m、筒式	本	10.0	設計アホカ Td=375m																																				
	ボルト式、二重管、φ135	φ17.5m (L=3.0m)	本	8.0	設計アホカ Td=292m																																				



対象	図面番号	備考
設計図 (溝渠工) 77/87 STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 補強土壁工F 詳細図 (2)	<p>STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 補強土壁工F 詳細図 (2)</p> <p>図面番号: 77 / 87</p> <p>図面内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>暗渠排水工計画図 (S=1:250): AブロックとBブロックの構造図。各ブロックの寸法 (幅: 5.70m, 高さ: 6.40m) が示されている。</li> <li>暗渠排水工標準断面図 (S=1:250): 基盤排水工の構造図。排水管 (φ150P) とドレン材 (再生ワイヤージー) の位置関係が示されている。</li> <li>基礎排水工 詳細図: 基盤排水工の構造図。排水管 (φ150P) とドレン材 (再生ワイヤージー) の位置関係が示されている。</li> <li>排水管詳細図 (S=1:50): 横断方向排水工と縦断方向排水工の構造図。</li> <li>補強土壁工横断図 (S=1:250): ウィング前面図。壁厚 (1.2m) と各部寸法 (高さ: 6.40m, 幅: 5.70m) が示されている。</li> <li>盛土つま先側端部断面図: 盛土つま先側端部の断面図。</li> <li>施工前注意事項: 平板載荷試験等を行い、支持力を確認すること。</li> <li>設計者: 東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事部 設計課</li> </ul>	訂正
正		
	<p>STA. 163+19.000 C-Bx 5.70×6.40 補強土壁工F 詳細図 (2)</p> <p>図面番号: 77 / 87</p> <p>図面内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>暗渠排水工計画図 (S=1:250): AブロックとBブロックの構造図。各ブロックの寸法 (幅: 5.70m, 高さ: 6.40m) が示されている。</li> <li>暗渠排水工標準断面図 (S=1:250): 基盤排水工の構造図。排水管 (φ150P) とドレン材 (再生ワイヤージー) の位置関係が示されている。</li> <li>基礎排水工 詳細図: 基盤排水工の構造図。排水管 (φ150P) とドレン材 (再生ワイヤージー) の位置関係が示されている。</li> <li>排水管詳細図 (S=1:50): 横断方向排水工と縦断方向排水工の構造図。</li> <li>補強土壁工横断図 (S=1:250): ウィング前面図。壁厚 (1.2m) と各部寸法 (高さ: 6.40m, 幅: 5.70m) が示されている。</li> <li>盛土つま先側端部断面図: 盛土つま先側端部の断面図。</li> <li>施工前注意事項: 平板載荷試験等を行い、支持力を確認すること。</li> <li>設計者: 東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事部 設計課</li> </ul>	

対象	備考
設計図(請戸川橋下部工) 35/67	訂正
A1橋台場所打ち杭配筋図	
<img alt="Technical drawing of A1 bridge pier foundation reinforcement. It shows a vertical cross-section of the pier with reinforcement bars (D35, D22, D13, D12, D11, D10, D9, D8, D7, D6, D5, D4, D3, D2, D1) and various spacers (D13, D12, D11, D10, D9, D8, D7, D6, D5, D4, D3, D2, D1). The drawing includes dimensions for the pier height (1675), thickness (100), and reinforcement spacing. It also includes a detailed view of the reinforcement layout at the top of the pier, a reinforcement detail, and a reinforcement table. A note at the	



対象	備考																								
設計図(請戸川橋下部工) 60/67 P1橋脚仮締切工詳細図(1)	訂正																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">常</td> <td style="width: 10%;">都</td> <td style="width: 10%;">自</td> <td style="width: 10%;">動</td> <td style="width: 10%;">車</td> <td style="width: 10%;">道</td> </tr> <tr> <td>都</td> <td>自</td> <td>動</td> <td>車</td> <td>道</td> <td>江</td> </tr> <tr> <td>建設</td> <td>機</td> <td>運</td> <td>橋</td> <td>工</td> <td>工</td> </tr> <tr> <td>工</td> <td>械</td> <td>輸</td> <td>橋</td> <td>事</td> <td>事</td> </tr> </table> <p>図面の種類: P1橋脚仮締切工詳細図(1)</p> <p>縮尺: 1/200</p> <p>図面番号: 60 / 67</p> <p>設計会社名: 株式会社 井手日本技研</p> <p>施工会社名: 東日本高速道路株式会社 東北支社 事務所名: いわき工事事務所</p>	常	都	自	動	車	道	都	自	動	車	道	江	建設	機	運	橋	工	工	工	械	輸	橋	事	事
常	都	自	動	車	道																				
都	自	動	車	道	江																				
建設	機	運	橋	工	工																				
工	械	輸	橋	事	事																				

対象

設計図(請戸川橋下部工) 61/67

P1橋脚仮締切工詳細図(2)

正

P1橋脚仮締切工詳細図(その2)

備考